

2020年11月16日～14日

世論調査（共同通信、ANN）、安倍インタビュー、自衛隊・米軍、学術会議、政局

菅内閣の支持率は63%

共同通信 11/15(日) 16:44 配信

共同通信社の世論調査によると、菅内閣の支持率は63.0%だった。前回10月の調査では60.5%。今回、支持しないと答えたのは19.2%だった。

コロナ感染最多に「不安」84% 共同通信世論調査

2020/11/15 19:17 (JST)11/15 19:18 (JST)updated 共同通信社



東京・渋谷のスクランブル交差点をマスク姿で渡る大勢の人たち=15日午後

共同通信社が14、15両日に実施した全国電話世論調査によると、コロナ感染者が過去最多を記録した現状への不安を尋ねたところ「不安を感じている」は「ある程度」を含め84.0%だった。来年1月末までを実施期間としている観光支援事業「Go To トラベル」を延長する政府方針に対しては、反対が50.0%、賛成は43.4%。

菅内閣の支持率は63.0%だった。新型コロナへの取り組みで政府が感染防止と経済活動のどちらを優先するべきかを尋ねたところ「どちらかといえば」を含め「感染防止」との回答が68.4%だった。

回答は固定電話508人、携帯電話506人。

ANN世論調査「GoToトラベル止めた方が良い」半数超

ANN2020/11/16 06:28

ANNの世論調査で菅内閣の支持率が55.9%となり、前回からほぼ横ばいでした。また、「GoToトラベルを止めた方が良い」との回答が半数を超えました。

この週末に行ったANNの世論調査によりますと、菅内閣の支持率は55.9%で、前回調査と比べてほぼ横ばいでした。新型コロナウイルスの日本国内の感染状況の認識について、「広がっている」と答えた人が93%と、先月の58%から大幅に増えました。政府の新型コロナ対策については、34%が「評価する」とし、45%が「評価しない」と回答しています。また、GoToトラベルへの対応について、「感染者数が収まるまで全国で止めた方がよい」との回答は53%に上り、「感染者数が増えた地域を外して継続」の33%、「このまま続ける」の11%を上回りました。

POLL 世論調査 (ANN 世論調査)

2020年11月調査【調査日】2020年11月14・15日(土・日曜日)

【調査方法】電話調査(RDD方式)

【対象】全国18歳以上の男女1881人

【有効回答率】55.5%

内閣支持率

あなたは、菅義偉連立内閣を支持しますか、支持しませんか？

支持する55.9%前回比-0.2

支持しない22.5%前回比+2.7

わからない、答えない21.6%前回比-2.5

支持する理由は何ですか？次の6つから1つを選んで下さい。

菅総理の人柄が信頼できるから25.2%

支持する政党の内閣だから15.3%

政策に期待が持てるから16.1%

大臣の顔ぶれが良いから2.7%

他の内閣より良さそうだから28.3%

その他10.0%

わからない、答えない2.4%

支持しない理由は何ですか？次の6つから1つを選んで下さい。

菅総理の人柄が信頼できないから22.2%

支持する政党の内閣でないから11.9%

政策に期待が持てないから35.6%

大臣の顔ぶれが良くないから9.4%

他の内閣の方が良さそうだから1.9%

その他15.4%

わからない、答えない3.6%

政党支持率

党名	支持率 (%)	前回比
自民党	48.2%	-1.2
立憲民主党	9.2%	0.2
公明党	3.3%	-0.9
日本維新の会	3.7%	0.1
共産党	3.3%	-0.6
国民民主党	0.7%	-0.1
社民党	0.8%	0.5

れいわ新選組	0.4%	0.3
NHK から国民を守る党	0.3%	0.2
その他	1.4%	0.5
支持なし、わからない、答えない	28.7%	1.0

新型コロナウイルス

<現状認識>

新型コロナウイルス感染症について、あなたは、日本国内の感染状況は、広がっていると感じますか、収まっていると感じますか？

広がっている 93%

収まっている 2%

わからない、答えない 5%

<政府の対応>

あなたは、政府が行っている新型コロナウイルス対策について、評価しますか、評価しませんか？

評価する 34%

評価しない 45%

わからない、答えない 21%

Go To トラベル

あなたは、続けられている旅行の消費喚起策「Go To トラベル」について、どのような対応が必要だと思いますか？次の3つから1つを選んで下さい。

このまま続けることでよい 11%

感染者数が増えた地域を外して続けた方がよい 33%

感染者数が収まるまで、全国で止めた方がよい 53%

わからない、答えない 3%

学術会議 菅総理の説明

あなたは、日本学術会議が推薦した会員候補のうち、6人を任命しなかった菅総理の説明に、納得しますか、納得しませんか？

納得する 23%

納得しない 53%

わからない、答えない 24%

二酸化炭素排出 実質ゼロ

菅総理は、30年後の2050年までに、二酸化炭素の排出を減らし続けて、実質ゼロを目指すことを発表しました。二酸化炭素を減らすため、再生エネルギーとともに、安全性を確認したうえで原子力発電を進めていく方針です。あなたは、この方針を支持しますか、支持しませんか？

支持する 37%

支持しない 48%

わからない、答えない 15%

福島第一原発 処理水の海洋放出

福島第一原子力発電所の事故処理についてお伺いします。事故処理によって、大部分の放射性物質を取り除いた処理水が、タンクに貯め続けられています。菅内閣は、この処理水を、水産物の買い控えを恐れている漁業関係者に理解を求めて、薄めて海に流す計画を進めています。あなたは、この計画は事故処理を進めていくうえで、必要だと思いますか、思いませんか？

思う 43%

思わない 35%

わからない、答えない 22%

大統領選 バイデン氏が勝利確実

アメリカの大統領選挙は、ジョー・バイデン候補が当選を確実にしました。あなたは、バイデン候補の当選は、トランプ大統領が再び当選するよりも、日本にとって、良いと思いますか、良くないと思いますか？

良い 58%

良くない 15%

わからない、答えない 27%

東京オリンピック・パラリンピック

あなたは、来年7月から開かれる東京オリンピック・パラリンピックの開催について、どのようにお考えですか？次の3つから1つを選んで下さい。

来年7月に開くことで良い 33%

さらに延期した方が良い 28%

中止した方が良い 31%

わからない、答えない 8%

解散総選挙

あなたは、衆議院の解散総選挙を、いつ行う方がよいと思いますか？次の4つからお考えに近い1つを選んで下さい。

今年中 6%

来年初め 7%

来年春 12%

来年10月の任期満了でよい 67%

わからない、答えない 8%

衆院選 比例投票先

あなたは、いま衆議院選挙で投票するとしたら、比例代表選挙では、どの政党に投票しますか？ご自由に挙げて下さい。

自民党 40.9%

立憲民主党 10.4%

公明党 3.8%

日本維新の会 3.8%

共産党 3.5%

国民民主党 0.6%

社民党 1.0%

れいわ新選組 0.6%

NHK から国民を守る党 0.2%

その他 0.7%
投票しない 0.9%
わからない、答えない 33.6%

国民投票法、今国会成立を 学術会議「完全民間に」—安倍前首相インタビュー

時事通信 2020年11月14日16時33分



インタビューに答える安倍晋三前首相＝13

日午後、東京都千代田区

安倍晋三前首相は13日、時事通信のインタビューに応じ、憲法改正に関し「今国会で国民投票法改正案を成立させるべきだ。本気でやるべきだ」と語った。日本学術会議については、政府から切り離して民間組織にすべきだとの考えを示した。

改憲を掲げた安倍政権下で提出された同改正案は、継続審議を繰り返し今国会が8国会目。安倍氏は「ある程度合意されている価値中立的なものだから、淡々と成立させればいい」と述べ、今国会で採決すべきだとの考えを示した。

学術会議の任命拒否問題については、「(首相在任時)強い関心を持っていなかった。課題は認識していたが事務方に任せていた」と振り返り、会員の推薦名簿も見ることがないと語った。その上で、会員の任命は「推薦通りでなくてもいいのではないかと菅政権の対応に理解を示した。

同時に「学術会議は完全に民間の活動としてやられた方がいい」とも主張。安全保障分野の研究に否定的な同会議に「税金を入れるべきなのか」と述べ、国費投入の見直しも選択肢との見解を示した。

来年秋に想定される自民党総裁選をめぐることは、「次期総選挙で菅義偉首相が勝てば続投するのは当然だ」と述べ、「与党で過半数」なら総裁選を実施する必要はないとの考えを示した。

菅政権の外交に関しては「菅流の外交を展開されればいいが、できることがあればぜひ協力したい」と語った。一方、自身の3度目の首相登板は「それはない」と否定した。

今後、一議員として取り組む課題として、憲法改正、ロシアとの平和条約交渉、北朝鮮による拉致問題を挙げた。

《独自》米宇宙軍に連絡官常駐へ 10月から空自隊員派遣 日米宇宙協力を強化

産経新聞 2020.11.15 19:38R

政府が米国との宇宙領域での協力を強化するため、米西部カリフォルニア州にあるバンデンバーグ空軍基地の連合宇宙運用センターに、航空自衛隊の自衛官を10月から派遣していることが15日、分かった。来年度以降、自衛官を正式な連絡官として常駐させたいと考えて、米側と調整を進めている。

同センターは、スペースデブリ(宇宙ごみ)の衝突を含め、人工衛星に対する妨害や攻撃がないかを監視する米軍の拠点で、日

本政府も同様の宇宙状況監視(SSA)体制を令和4年度までに整備することを目指している。

宇宙空間では、弾道ミサイルの発射を探知するための早期警戒衛星に加え、通信、測位、画像収集といったさまざまな人工衛星が運用されており、安全保障上の新領域とされている。

中国は2007年に自国の人工衛星を地上発射型のミサイルで破壊するなど、衛星攻撃ミサイルの開発を進めているとされ、宇宙領域での脅威は増している。ミサイル以外にも、宇宙空間で接近しアームで捕獲するなどして人工衛星の機能を奪う「キラー衛星」の存在も指摘されており、宇宙状況の正確な把握は喫緊の課題だ。

日本政府はSSAシステムを米軍のシステムとも接続させたいと考えて、日米間で情報共有を進める。連絡官の常駐はその一環に位置付けられる。

PR

防衛省は、多数の小型衛星を低軌道に投入する米国の「衛星コンステレーション」構想への参加も検討している。衛星コンステレーションは、従来のミサイル防衛では迎撃困難な極超音速滑空兵器(HGV)などへの対処に必要とされ、政府関係者は「宇宙を含めサイバー、電磁波といった新領域で米国との協力を急ぐべきだ」と話している。

アショア代替、イージス艦なら費用1.5倍 防衛省試算

朝日新聞デジタル伊藤嘉孝 2020年11月14日5時00分



岸信夫防衛相

秋田、山口両県に配備予定だった陸上配備型迎撃ミサイルシステム「イージス・アショア」2基の代わりに、イージス艦2隻を導入した場合、30年間の総費用が約1.5倍の約7千億円に膨らむとの資料を、防衛省が昨年末以降にまとめていたことがわかった。代替案検討に携わる複数の省職員は「7千億円に加え、陸用の部品を海で転用する費用など数千億円が必要なのは必至の情勢」と、最新の検討状況を明かした。

防衛省はイージス・アショアの構成品を転用して海で使う手段として、護衛艦、民間船、オイルリグ型(油井を掘るやぐら)の三つを例示。うち、護衛艦に載せて新たな「イージス艦」とする案が有力視されている。その場合、もともと船として計画された現有のイージス艦8隻(8隻目の就役は来年3月)に、陸用のシステムを海で転用する異例のタイプの2隻が加わることになる。追加コスト不明確 内部からも懸念の声

ただ、担当する複数の省職員によると、アショア導入断念後、どの程度の追加コストがかかるのか、資料や目安を外部に発信しない姿勢が省内で強まっているといい、「コストの目安をきちんと明かした上で、十分な調査・検討をするべきではないか」と懸念の声があがっているという。

資料は、防衛省が陸上イージス…
残り：874文字/全文：1391文字

元防衛相の河野氏「台湾、尖閣有事にどう備えるか」 次期戦闘機の行政レビュー

産経新聞 2020. 11. 14 15:18

政府は14日、国の予算の使い方に無駄がないかを公開の場で検証する「秋のレビュー」3日目の作業を行い、航空自衛隊のF2戦闘機の後継となる次期戦闘機開発について、外部有識者を交え議論した。

防衛省は、現在の日本の戦闘機保有数が309機なのに対し、中国は1080機を保有している現状を説明。量で勝る相手に対処するためには、これまでにない高性能な戦闘機を開発する必要性を強調した。

F2の退役は令和17年ごろからで、防衛省は同年までに次期戦闘機の初号機を配備したい考えだが、開発費は総額1兆円を超えるとされる。

防衛相時代に、次期戦闘機として無人機の導入を主張していた河野太郎行政改革担当相は検証作業の中で、中国による尖閣諸島（沖縄県石垣市）への挑発行為などをにらみ、「台湾有事、あるいは尖閣有事にどう備え、何を想定して戦闘機を開発するのか。国民に説明していかなければならない」と強調。そのうえで、「次期戦闘機だけで国を守れるわけではない。陸海空自衛隊の人員、予算については、過去の割合を引きずるのではなく、大胆に見直しをやっていく必要がある」と主張した。

空自F2戦闘機の後継機、コストを検証 行政レビュー

産経新聞 2020. 11. 14 12:30

政府は14日、予算執行の無駄を外部有識者がチェックする「秋の行政事業レビュー」の公開点検作業3日目の議論を始めた。河野太郎行政改革担当相が高コストを問題視する航空自衛隊F2戦闘機の後継機開発を検証する。

F2後継機を巡っては、配備予定の2035年度までの開発費、関連経費の総額が少なくとも1兆2千億円に上るとみられる。点検作業では、現状の計画が高額の費用に見合う内容かどうかが主な論点となる。

コスト削減の観点から、河野氏が導入を主張する無人機が後継機の候補として浮上するかどうかも焦点だ。

米原子力空母が横須賀帰港 南シナ海で中国牽制

産経新聞 2020. 11. 14 12:24

PR 南シナ海に展開し、中国を念頭に軍事演習を行った米海軍の原子力空母ロナルド・レーガンが14日、拠点とする神奈川県横須賀市の米海軍横須賀基地に帰港した。空母の艦載機は既に米軍岩国基地（山口県岩国市）に戻っており、レーガンは今後、横須賀基地で定期点検やメンテナンスに入る見通し。

米海軍によると、レーガンでは新型コロナウイルス感染症対策として、長期航海中の寄港地では、乗組員の下船を最小限にとどめた。だが、8月22日に米領グアムに寄港した後、複数の乗組員の感染が判明。日本国内の米軍施設に搬送された。

レーガンは、6月に横須賀基地を出港し、南シナ海で軍事演習を複数回実施。7月には、南シナ海から米領グアム周辺の海域で海上自衛隊とオーストラリア海軍との共同訓練に参加した。いずれも海洋支配を強める中国を牽制（けんせい）する狙いがあると

みられている。

しんぶん赤旗 2020年11月15日(日)

米空母 横須賀に帰港 レーガン コロナ感染に懸念

米原子力空母ロナルド・レーガンが14日、約5カ月あまりの作戦航海を終え、母港である米海軍横須賀基地（神奈川県横須賀市）に帰港しました。航海中、南シナ海や沖縄近海などで訓練を繰り返し、5日まで実施された日米共同統合実動演習「キーン・ソード21」に参加しました。

新型コロナウイルスの感染が在日米軍に広がり、3月下旬にレーガンの乗組員にも複数の感染者が確認。その後も感染が拡大していったとみられ、春に予定していた出港が大幅に遅れました。

さらに、米海軍協会ニュースなどの報道によると、グアムに寄港後の8月27日、「少人数」の複数の乗組員の感染を確認。医療措置を取ったうえで下船したとしています。在日米軍はレーガン乗組員の感染者総数を明らかにしていません。

レーガンには、岩国基地（山口県岩国市）を拠点とする艦載機部隊を除いても、3000人を超える乗組員が搭乗しています。下船後の感染拡大、クラスター（感染者集団）発生が懸念されます。徹底した検査が求められます。

各地の在日米軍基地で日米の中・高校生が交流イベント開催へ

NHK2020年11月16日 6時16分



各地の在日アメリカ軍の基地で来月から、中学生と高校生による日米の交流イベントが始まることになりました。

続きを読む

このイベントは、外務省が主催して在日アメリカ軍基地で初めて行われます。

来月上旬に青森県三沢市の三沢基地で始まり、日米双方の中学生と高校生、合わせて30人が参加することになっています。

そして、祭りや特産品を生かしながら、地元の魅力を発信する方法などについて、英語で意見交換することになっています。



茂木外務大臣は、「在日アメリカ軍と地元社会との相互理解の促進に貢献するのみならず、国際社会で活躍する人材育成につながることを期待している」と話しています。

イベントは、来年1月以降、長崎県佐世保市や山口県岩国市にある基地でも行われる予定です。

外務省は、新型コロナウイルスの感染防止策を徹底し、感染状況に応じて、オンラインでの実施も検討したいとしています。

しんぶん赤旗 2020年11月16日(月)

オスプレイ6機参加 群馬・新潟日米演習 来月 最大規模

陸上自衛隊の相馬原（群馬県高崎市、榛東村）と関山（新潟県

上越、妙高両市)の両演習場で12月7日～18日に行う米海兵隊と陸上自衛隊の共同実動演習「フォレスト・ライト」に米海兵隊のMV22オスプレイ6機程度が参加することが15日までに分かりました。

両演習場での海兵隊オスプレイを使った演習は前回2017年3月に続き2度目。防衛省の群馬県への説明では海兵隊の参加予定は前回より50人増え約500人、自衛隊は1000人多い約400人で両演習場での同様の演習では過去最大です。



(写真) 前回の演習で日米共同で行われたオスプレイを使用した救護訓練＝2017年3月10日、群馬・相馬原演習場

群馬・相馬原演習場

防衛省の発表によると、参加する陸上自衛隊は第12旅団第30普通科連隊(新潟県新発田市)。米海兵隊はノースカロライナ州の第8海兵連隊第3大隊、普天間基地(沖縄県宜野湾市)の第265中型ティルトローター飛行隊です。

第8海兵連隊第3大隊はキャンプ・シュワブ(沖縄県名護市)の第4海兵連隊司令部に配属されます。第4海兵連隊は対中国抑止を想定した、離島の奪取と長距離ロケット砲の配備を担う「沿岸海兵連隊」に改編を予定しています。

演習には米海兵隊オスプレイのほか陸自CH47大型ヘリ4機、UH60ヘリ2機、AH1攻撃ヘリ2機が参加を予定。相馬原、関山両演習場間を長距離飛行し兵員を投入する「ヘリボン訓練」を行います。

前回の演習では、参加したオスプレイが横田基地(東京都)に半月以上居座り関東や周辺各県で飛行訓練を繰り返しました。

同盟重視鮮明に アジア外交、対中で結束—バイデン氏

時事通信 2020年11月14日07時04分



米国のバイデン前副大統領＝10日、東部デラウェア州ウィルミントン (AFP時事)

【ワシントン時事】米大統領選で勝利を確実にしたバイデン前副大統領が早くも、同盟国との連携強化に乗り出している。9日以降、トランプ政権下で関係が悪化したカナダを皮切りに、欧州主要同盟国、日本や韓国、オーストラリアの首脳と電話会談を行った。同盟国を軽んじた「米国第一」のトランプ外交からの転換を印象付ける狙いがある。

アジア外交では、中国との対抗を念頭に同盟国との結束重視を鮮明にした。11日(日本時間12日)の菅義偉首相との会談では、対日防衛義務を定めた日米安全保障条約第5条の沖縄県・尖閣諸島への適用に言及。韓国の文在寅大統領、モリソン豪首相とも会談し、「安全で繁栄したインド太平洋地域」を維持する上で日韓豪を最も重要な3カ国と位置付けた形だ。

バイデン氏も加わっていたオバマ前政権は、アジア重視の「リ

バランス(再均衡)政策」を推進。中国に対して民主化を期待する関与政策で臨むと同時に、同盟国と協調してけん制する戦略を採用した。ただ、中国に融和的だったと批判する声もある。

民主党内では、香港の統制強化やウイグル族弾圧、南シナ海への進出など中国の強権的姿勢への懸念が高まっており、バイデン氏も「中国への厳しい対応」を約束する。アジア外交は単純な「オバマ回帰」とはならないとみられる。具体的政策のカギを握るのは、米外交を指揮する国務長官の人事だ。

有力候補ライス元大統領補佐官(国家安全保障担当)は在任当時、南シナ海問題への対応などで中国に弱腰だったと見なされてきた。だが、元米政府高官は「ライス氏の当時のスタッフは対中強硬姿勢に転じた」と指摘し、ライス氏が国務長官に就任すれば、こうしたスタッフの考えが政策に反映されるとみる。

もう一人の候補クーンズ上院議員も米外交誌の論文で「中国への対抗は最優先課題だ」と主張。価値観を共有する同盟国との連携を訴える。超党派外交の必要性を強調し、対中強硬派の多い共和党との共闘を模索する。訪米した韓国の康京和外相と会談するなどアジアへの関心の大きさを示している。

日米防衛トップが電話会談 米国防長官解任で、尖閣に言及
2020/11/14 09:00 (JST) 11/14 14:57 (JST) updated 共同通信社

岸信夫防衛相は14日、ミラー米国防長官代行と電話会談した。トランプ米大統領によるエスパー国防長官の電撃解任を受け、意思疎通を図った格好。岸氏は東・南シナ海で軍事的影響力を拡大する中国への懸念を示し、双方が沖縄県・尖閣諸島への日米安全保障条約第5条適用に言及した。防衛省が発表した。

岸氏は、中国の海洋進出に関し「力を背景とした一方的な現状変更」に反対だ」と明言した。両氏は北朝鮮情勢について、新型大陸間弾道ミサイル(ICBM)とみられる兵器が公開された軍事パレードを念頭に、危機感を共有した。

岸防衛相、ミラー米国防長官代行と電話会談…尖閣への安保5条適用を確認

読売新聞 2020/11/14 20:39

岸防衛相は14日、米国のミラー国防長官代行と電話で会談し、米国の対日防衛義務を定めた日米安全保障条約5条が沖縄県・尖閣諸島に適用されることを確認した。ミラー氏はエスパー前国防長官が9日に解任されたことを受け、代行に起用された。

両氏は、地上配備型迎撃システム「イージスアショア」の代替案として日本政府が検討している「洋上案」の実現に向け、両国で緊密に連携していくことでも一致した。

尖閣に安保条約適用確認 防衛相 米国防長官代行と電話

日経新聞 2020/11/14 9:30

岸信夫防衛相は14日午前、ミラー米国防長官代行と電話で協議した。地上配備型迎撃ミサイルシステム「イージス・アショア」の代替策となる洋上運用案について日米で連携すると申し合わせた。日本防衛の義務を定めた日米安全保障条約5条が沖縄県尖閣諸島に適用される点も確認した。

電話協議は米側が求めた。ミラー氏はエスパー国防長官の解任を受け、11月に国防長官代行に着任した。

中国や北朝鮮の動向についても意見交換し、地域の安定に向けた協力で一致した。防衛省によると正式交渉が始まった在日米軍駐留経費の日本側負担（思いやり予算）に関する話は出なかった。

日米防衛トップ、尖閣への安保5条適用確認 岸氏、米国防長官代行と電話会談

産経新聞 2020. 11. 14 08:56

岸信夫防衛相は14日、米国のミラー国防長官代行と電話で会談し、尖閣諸島（沖縄県石垣市）が米国の日本防衛義務を定めた日米安全保障条約第5条の適用対象であることを確認した。両氏は、中国が活動を活発化させている東シナ海や南シナ海の情勢について意見を交わし、岸氏は「力を背景とした一方的な現状変更」に反対だ」と伝えた。

ミラー氏は、トランプ米大統領によるエスパー国防長官の解任に伴い、国防長官代行に就いたばかりで、大統領選後のトランプ政権のレームダック（死に体）化が懸念される中でも、日米同盟が機能していることを示した格好だ。

両氏は北朝鮮情勢についても協議し、日米両政府が緊密に連携していくことを確認した。

「首相動静」分析してみると 菅氏は誰と会っているのか

朝日新聞デジタル牛尾梓、小野太郎 2020年11月15日 19時25分



首相就任1カ月。記者の質問に答える菅義偉首相=2020年10月16日午前9時5分、首相官邸、恵原弘太郎撮影



菅義偉首相は16日、就任2カ月を迎える。就任直後から、閣僚などの政治家だけでなく、有識者や企業経営者らと矢継ぎ早に面会を重ねる様子が目を引いた。就任1カ月間の動向を朝日新聞に掲載された「首相動静」から分析し、その特徴を探った。

菅首相は就任1カ月間で計650回を超える面会を重ねた。特に際立つのが、全体の約2割を占める民間人や報道関係者との面会だ。計110回超で第2次安倍政権の倍近く、いずれも2000年以降の首相9人の中で最も多い数字だ。

官房長官時代からのスタイルを変えず、官邸での執務などの合間を縫って朝、昼、晩問わず都内のホテルなどで各界の有識者らと意見交換を重ねる。官邸や公邸以外での面会は全体の約3割を占め、10月11日にはホテルの中国料理店に約3時間滞在し、少なくとも6人の民間人と面会した。

首相肝いりの政策「菅（すが）案件」が色濃くにじむ面会も多い。9月20日には「日本のインターネットの父」と呼ばれる慶応大の村井純教授と会食。翌21日には不妊治療に詳しい杉山産

婦人科の杉山力一医師と懇談した。両氏は首相が旗を振る「デジタル庁」創設や、不妊治療への公的支援拡充と関わりが深い。村井氏はその後、デジタル政策担当の内閣官房参与に就任した。

面会数が最も多かったのは、北村滋国家安全保障局長で計29回、次いで滝沢裕昭内閣情報官が計26回。ともに警察庁出身だ。3番手は国土交通省出身の和泉洋人首相補佐官で、計21回だった。

就任1カ月間の、首相動静上の活動時間は1日平均12時間6分。早朝に首相官邸の敷地内を散歩して一日を始め、その後、近くのホテルなどで面会や打ち合わせに入る「朝活型」だ。夜もほぼ連日会食があったが、飲酒はしないためか、いずれも1時間程度でお開きになっている。活動時間は、ホテルの会員制バーなどでの連夜の会合が報じられた麻生太郎氏に次いで2番目の長さだった。

首相動静、取材の仕方は

首相の訪問先や面会者を記録する「首相動静」。朝日新聞では現在、政治部で首相の動向を追う4人の「総理番」が交代で取材している。

総理番は動静を分刻みで確認するため、原則として首相の動きを追って取材する。菅義偉首相の場合、平日は東京・赤坂の衆院議員宿舎を出る午前6時半ごろから始まり、宿舎に戻る午後9時ごろまで追いかけるケースが多い。

首相は日中は首相官邸で執務をすることが多い。ただ、総理番は警備上の理由で、首相の仕事部屋「総理執務室」に近づくことはできない。そのため、正面玄関（エントランス）のホールで待機し、来訪者に漏れなく声をかけて名前や肩書、面会相手、同席者、用件などを取材する。首相との面会であれば、そのやり取りも確認する。

例えば、エントランスを出ようとする官僚らに取材をすると、「総理と10分間面会しました。新型コロナ対策についてご報告しました。詳しい内容は申し上げられません」と応じてくれたりする。

ただ、官邸へは正面玄関以外の裏口などからも出入りすることは可能だ。総理番が確認できる面会者には限界もある。総理番が把握できない面会者は、首相動静にも記録できない。

首相は国会や視察、会食などで官邸を出ることも少なくない。総理番は事前に予定を把握していれば先回りするが、そうでなければ首相の後を追って現地に急行する。

例えば、政治家との夜の会食で、ホテルのレストランや料亭を訪れた場合だ。まずは会食相手を首相秘書官に問い合わせるケースが多い。秘書官から「相手は自民党のAさん」と回答があった場合、総理番は料亭などの出入り口で「Aさん」本人が出てくるのを待ち、同席者、用件、首相とのやり取りなどを取材する。そううえで、首相動静に面会の相手と時間を記す。注目すべき首相の発言があれば、首相動静とは別にすぐに記事を書く場合もある。

（牛尾梓、小野太郎）

歴代10内閣の就任直後の動向は――。見えてきた首相の個性と、当時の政治状況を図解します。

9人の首相について、就任から1カ月間の「首相動静」の記事に登場した人物や団体を、「自然言語処理」という技術を使って自動収集し、面会の回数を計算。その上で「政治家」「官僚（官僚・

官邸スタッフ」「民間(民間・報道)」「海外要人」「その他(■)」の五つに分類して比較した。

面会回数合計

659 回
521 回
489 回
438 回
379 回
373 回
359 回
310 回
245 回
237 回

日々の首相の動きを記者が追いかけて作る「首相動静」には、その行動が分単位で記録されている。一日の始まりから終わりまでの時間を就任から1カ月分計算して、1日の平均活動時間を比較。外出先の傾向も含めた「働き方」の特徴は――。

活動時間合計

401 時間 32 分
375 時間 10 分
333 時間 56 分
313 時間 27 分
304 時間 38 分
293 時間 20 分
293 時間 0 分
277 時間 17 分
273 時間 27 分
231 時間 24 分



菅義偉就任時期：2020年9月

計 659 回
1 日平均 12 時間 6 分
224 回(34%)
283 (43)
112 (17)
22 (3)
18 (3)
12 時間 6 分

民間重視型

650 回を超える面会で際立つのが約 2 割を占める民間人で、計 110 回超は第 2 次安倍政権の約 2 倍。2000 年以降の首相の中で最も多い。面会数トップは北村滋国家安全保障局長で計 29 回。次いで滝沢裕昭内閣情報官が計 26 回で、ともに警察庁出身だ。

朝活型

早朝に首相官邸の敷地内を散歩して一日を始め、その後、近くのホテルなどで面会や打ち合わせに入るのがルーチン。面会回数が最も多く、夜もほぼ連日会食があったが、飲酒はしないためか、いずれも 1 時間程度でお開きに。やはり夜会合が多かった麻生

太郎氏に活動時間は及ばなかった。



安倍晋三(第2次)就任時期：2012年12月

計 438 回
1 日平均 10 時間 7 分
188 回(43%)
157 (36)
67 (15)
17 (4)
9 (2)
10 時間 7 分

外務官僚重用型

第 1 次で「お友達内閣」との批判を浴びた反省からか、政治家との面会の回数が約 4 割に減った。一方で官僚との面会が増え、第 1 次の 3 倍近くに。当初は外務官僚が多かったが、いわゆる官邸官僚との面会も目立ち、後に「政高党低」と言われる政権運営の兆しがうかがえる。

捲土重来型

首相動静上の活動時間は一日平均 10 時間 7 分。年末年始を挟んだこともあり、平均を下回った。朝は午前 9 時台のスタートが多く、夜は財界関係者や報道機関の幹部との会食が目立った。休日は東京・六本木のホテル内にあるスパに頻繁に通い、健康に留意する様子が見え始める。



野田佳彦就任時期：2011年9月

計 373 回
1 日平均 10 時間 8 分
265 回(71%)
61 (16)
32 (9)
12 (3)
3 (1)
10 時間 8 分

政権幹部重視型

それまでの民主党内閣と同様、官僚との面会は 16%と少ない。東日本大震災から半年後の就任で、面会相手の約 1 割が震災関係だった。組閣直後に鉢呂吉雄経済産業相(当時)が失言で辞任。野党に臨時国会の延長を迫られるなど国会運営に腐心し、国対委員長ら政権幹部と面会を重ねた。

安全運転型

全体の平均を 1 時間ほど下回る第 7 位。首相動静上の活動があった 27 日間のうち「夜会合」は 4 回だけ。政権発足直後に閣僚が辞任したこともあり、自ら「安全運転」を宣言した。午後 9 時ごろには東京・赤坂の議員宿舎に帰宅することが多かった。



菅直人 就任時期：2010年6月

計 379 回
1 日平均 11 時間 56 分
266 回 (70%)
66 (17)
32 (9)
7 (2)
8 (2)
11 時間 56 分

脱官僚型

官僚との面会は 17%と野田佳彦氏、鳩山由紀夫氏に続いて少ない。民主党への政権交代を推し進めた鳩山、菅、小沢一郎の 3 氏によるトロイカ体制は崩れ「脱小沢一郎」路線に。小沢氏と対立した仙谷由人官房長官 (当時、45 回) や枝野幸男幹事長 (同、15 回) らが上位に並んだ。

選挙モード型

民主党政権の 3 首相では唯一、全体の平均を超えて第 4 位。就任から約 1 カ月後に参院選が控えていたため、全国各地での遊説に奔走している。東京・吉祥寺の自宅と首相官邸が離れていたため、官邸に近いホテルニューオータニに 11 回泊まっている。



鳩山由紀夫 就任時期：2009年9月

計 245 回
1 日平均 9 時間 15 分
160 回 (65%)
30 (12)
38 (16)
7 (3)
10 (4)
9 時間 15 分

愛妻家型

「脱官僚、政治主導」をうたって政権交代を果たしたこともあり、官僚との面会は 12%と官僚が 3 割前後を占めた自民党の首相と比べ少ない。面会回数の上位 2 番目に妻の幸(みゆき)氏 (17 回) が入ったり、力士や宇宙飛行士との面会が多かったりと、面会者の顔ぶれは個性的だ。

マイペース型

10 内閣の中で最も短く、最長の麻生太郎氏と比べて平均で 4 時間以上、短かった。スタート時間が午前 7、8 時台の首相が多くなか 9 時台が目立つ。妻の幸(みゆき)氏を会食に伴ったり、一緒に散歩をしたりと、公私にわたって夫妻での活動も多い。



麻生太郎 就任時期：2008年9月

計 359 回
1 日平均 13 時間 23 分
221 回 (62%)
84 (23)
29 (8)
13 (4)
12 (3)
13 時間 23 分

側近重用型

面会相手の 6 割が側近を含む政治家。自民党の細田博之幹事長や古賀誠選対委員長 (いずれも当時) らとの面会も目立ち、発足の勢いを駆っての衆院解散の可能性が取り沙汰された。ホテルの会員制バーで夜会合を重ねるなど「飲みニケーション」が盛んだった。

夜の社交型

首相動静上の活動時間は最も長かった。「夜会合」が多く、二つ三つのはしごも目立った。いったん中座して米ブッシュ大統領 (子、当時) と電話会談し、その後、再合流したことも。動静に記録された活動のうち、3 割超が官邸や国会以外の場所でのものだった。



福田康夫 就任時期：2007年9月

計 237 回
1 日平均 11 時間 17 分
105 回 (44%)
65 (27)
26 (11)
18 (8)
23 (10)
11 時間 17 分

孤高型

237 回と面会した人や団体の数が一番少なかった。政治家との面会は 4 割ほどにとどまり、政治家との宴席も首相官邸に自民・公明の与党幹部を招いた 1 回だけ。面会した官僚では外務官僚が目立ち、外国要人との接触も多かった。

直帰型

10 内閣の平均をわずかに上回って第 5 位。夜は秘書官を中心に数回食事をした以外は、天皇や外国の要人との食事会のみで、官邸から東京・野沢の自宅へ直帰するパターンが目立つ。日程をあまり詰め込まず、動静に記録された活動の 8 割超が官邸や国会内だった。



安倍晋三(第1次)就任時期：2006年9月

計310回

1日平均10時間7分

189回(61%)

57(18)

23(8)

22(7)

19(6)

10時間7分

お友達重視型

首相と懇意の政治家が閣内に名を連ねて「お友達内閣」とも揶揄(やゆ)された第1次では、政策の企画、立案などで首相を支える首相補佐官をそれまでの2人から5人に増員。世耕弘成首相補佐官、下村博文官房副長官(いずれも当時)ら側近を含む政治家との面会が全体の6割超を占めた。

重役出勤型

第2次とともに全体の平均を下回り第8位。午前中を東京・富ヶ谷の自宅で過ごすなど、スタート時間が遅めの日も見られた。大阪での衆院補選で遊説後、午後9時に帰京した足で妻・昭恵氏の友人宅での食事会に駆けつけたこともあった。



小泉純一郎就任時期：2001年4月

計489回

1日平均11時間16分

271回(55%)

140(29)

52(11)

17(3)

9(2)

11時間16分

官邸主導型

政権運営を共にする官房長官と副長官が上位1~4位で面会数も多く、長期政権の旗印となった「官邸主導」は当初から顕著だった。トップは福田康夫官房長官(当時)の54回。自民党との連絡・調整役を担う政務の副長官が続き、党側の情報収集も重視していた様子がうかがえる。

リア充型

10内閣の平均11時間10分をわずかに上回り第6位。戦後唯一の独身首相で、午後9時ごろには議員宿舎や公邸に引き揚げる人が多い。休日はあまり面会の予定を入れず、東京・高輪の議員宿舎(当時)で読書や音楽鑑賞をするなど、休みはきっちりとおっていた。



森喜朗就任時期：2000年4月

計521回

1日平均12時間3分

292回(56%)

134(26)

62(12)

20(4)

13(2)

12時間3分

地元重視型

521回と、面会した人や団体の数は菅義偉氏に次いで多かった。地元石川県の首長や県議、支援団体などが多いのが特徴だ。首相就任後、一時は凍結方針が打ち出されたこともある北陸新幹線の建設を主導するなど、「地元重視」の姿勢がうかがえる。

料亭政治型

10内閣のうち3番目に長かった。朝は午前8時台のスタートが多く、夜は料亭での会合などからそのまま東京・赤坂のホテルに宿泊することもしばしば。病に倒れた小渕恵三氏から引き継いだ九州・沖縄サミット開催を3カ月後に控え、会場の宮崎市を訪れたり勉強会を開いたりしている。

【面会回数】：「政治家」には閣僚、官房長官、官房副長官(官僚出身を除く)、首相補佐官らを含む国会議員や首長、地方議員、「官僚・官邸スタッフ」には各省庁の国家公務員や内閣官房参与ら、「民間・報道」には財界人や大学教授らのほか報道各社のグループインタビューなどを含めている。日銀や人事院の総裁、最高裁、スポーツ庁、文化庁の長官のほか、政府主導で設置した会議や委員会の民間議員や委員などは「その他」とした。自然言語処理による分析は、情報技術本部・尾崎正典が担当しました。

首相、各論政策の「効果実感」急ぐ 菅政権発足2カ月

2020/11/15 2:00 情報元日本経済新聞 電子版



日中韓ASEAN首脳らによるテレビ会議に出席後、

記者団の取材に応じる菅首相=14日午後、首相官邸

菅義偉政権の発足から16日で2カ月を迎える。首相は携帯電話料金の引き下げといった各論で成果を積み上げる手法をとる。消費者や企業にいつ十分な政策効果を届けられるかは政権の評価を左右する。

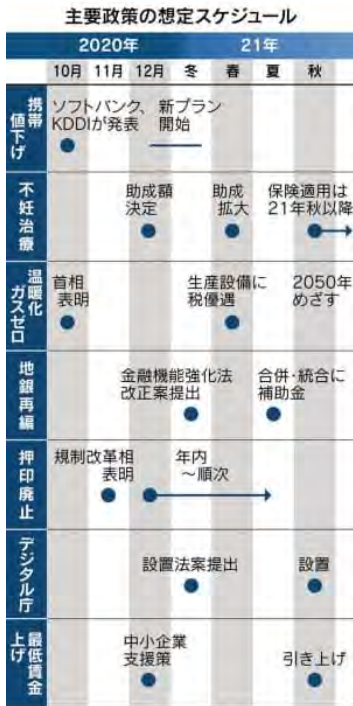
首相は10日の閣議で自身が総裁選で公約した政策を具体化する追加経済対策の編成を指示した。「一つ一つ結果を出していくのがいい」。首相は周囲にこう語り、政策実現を通じて支持を集める道筋を描く。

もっとも早く効果がでそうなのが首相が官房長官だった2018年夏に表明した携帯値下げだ。

KDDIとソフトバンクが10月末に20ギガ(ギガは10億)バイトのデータ容量を安価に提供する新プランをそれぞれ発表した。KDDI傘下の格安ブランド「UQモバイル」は20ギガバイトのデータ容量を税抜きで月額3980円とした。

12月にはNTTが完全子会社化するNTTドコモも新プランを出す

との観測がある。店頭で導入されるのは今年12月～21年2月頃の見通しだ。



次に不妊治療の負担緩和を見込む。首相が掲げた不妊治療の保険適用は来年後半以降となるため、早ければ年度内にも助成を拡大する。

公明党は初回30万円、2回目以降15万円の現在の助成額を、毎回40万円に増やす案を公表した。首相は12月までに最終案をまとめる。妊娠しても流産や死産を繰り返す「不育症」といった幅広い課題にも対応する。

企業向けの支援策も来夏ごろまでに形にする。温暖化ガスの排出量を2050年までに実質ゼロにする目標に向け、企業や研究機関向けの支援策を年度内から来春に向けてそろえる。

水素や蓄電池などの研究開発を支援する基金を年度内に創設する。温暖化ガス削減につながる生産設備への税優遇を来春にも始める。

地銀や信金などの地域金融機関の再編を促す環境を来夏までに整える。日銀は今年度から経営改革に取り組んだ地銀などに日銀の当座預金の金利を年0.1%上乘せする。政府は経営統合する地銀などのシステム統合費用の一部を補助する仕組みを来夏に始める。

政権の看板政策である規制改革は行政手続きに必要な押印を今年から来夏にかけて順次、廃止する。およそ1万5000の手続きのうち実印など83を除いた押印が必要なくなる。住民票の写しの交付請求などが廃止対象に含まれる。

デジタル庁の発足や最低賃金上げには来秋まで約1年弱の時間を要する。

デジタル庁は首相をトップとする直属機関とし、政府や自治体のシステムをデジタル化する司令塔とする。行政のデジタル化は遅れており、現在は各省や自治体によってシステムが異なる。すべての行政システムを25年度までに統一し、利便性向上につなげる。

大幅な引き上げを目指す最低賃金は来年10月ごろがメドになる。

人件費の負担が深刻化する中小企業への支援策などを年内に講じて、経営体力を底上げする。

下村自民政調会長、解散総選挙「早ければ1月」

時事通信 2020年11月14日 15時59分

自民党の下村博文政調会長は14日、静岡県熱海市で開かれた党会合で講演し、衆院解散・総選挙について「早ければ2カ月後の来年1月」との見方を重ねて示した。

衆院選、都議選と同日は非現実的 石井公明幹事長テレビ番組で見解

2020/11/15 11:59 (JST) 11/15 12:17 (JST) updated 共同通信社



公明党の石井啓一幹事長

公明党の石井啓一幹事長は15日放送のBSテレ東番組で、来年夏の東京都議選に次期衆院選を合わせる同日選に否定的な見解を重ねて示した。任期満了に伴う都議選は6月下旬か7月上旬に投開票が見込まれ、7月23日の東京五輪の開幕直前になると指摘。「同日選によって全国を選挙一色にして、五輪の準備は大丈夫か。ちょっと現実的ではない」と述べた。

来年1月召集の通常国会冒頭での衆院解散を巡っては「可能性はある。油断できない」と語った。2021年度予算成立後の4月以降や、衆院議員が任期満了を迎える10月近くの解散・総選挙の可能性にも言及した。

「現実的ではない」 公明幹事長、衆院選と都議選のダブル選を改めて難色

毎日新聞 2020年11月15日 17時44分(最終更新 11月15日 18時10分)



石井啓一氏

公明党の石井啓一幹事長は15日放送のBSテレ東番組で、衆院解散・総選挙を来年夏の東京都議選に合わせて実施する「同日選」について、東京オリンピックの開会式の7月23日と時期が近くなると指摘し、「現実的ではない」と述べて改めて難色を示した。

石井氏は、任期満了に伴う都議選の投開票は「7月上旬か6月の下旬ぐらいで東京オリンピックの直前なんです」と強調。「五輪の直前の時期に全国を選挙一色にして、五輪の準備は大丈夫なのかと考えると、私はちょっと現実的じゃないんじゃないかなと見ている」と語った。

1月解散については「油断はできない」とし、2021年度当初予算成立後の4月や、衆院議員が任期満了を迎える10月近くの解散・総選挙の可能性にも言及した。【立野将弘】

二階氏、早期解散に懐疑的 「首相は成果示し総選挙」

2020/11/13 23:08 (JST)11/13 23:25 (JST)updated 共同通信社

自民党の二階俊博幹事長は13日のBSフジ番組で早期の衆院解散・総選挙に懐疑的な見解を示した。「菅義偉首相は『就任10カ月とか1年足らずでこれだけのことをした。支持をいただきたい』という形の解散を描いているかもしれない」と述べた。ただ、首相と解散について詳しい協議はしていないとも語った。

二階氏が言及した時期は、来年7月中旬から9月中旬に当たる。来年1月召集の通常国会冒頭に解散しなかった場合、夏の東京都議選や東京五輪までの解散・総選挙は「やりにくい」と指摘した。

通常国会、1月8日召集を軸 政府与党、補正を早期成立

共同通信 11/15(日) 21:15 配信



国会議事堂

政府、与党は来年の通常国会について1月8日を軸に召集する方向で調整に入った。新型コロナウイルスの感染者急増を踏まえ、早期に召集し、追加の経済対策となる2020年度第3次補正予算案を速やかに成立させる必要があると判断した。複数の関係者が15日明らかにした。菅義偉首相は年内の衆院解散・総選挙を見送る公算が大きく、コロナの感染状況を注視しながら年明け以降を模索している。早期召集で1月解散の余地を残す狙いもある。【動画】コロナ対応「司令塔」を強化 内閣に対策官新設も

首相は12日に自民党の二階俊博幹事長と会談し、通常国会の召集時期や解散戦略などを巡って意見交換した。二階氏は翌13日に森山裕国対委員長とも協議した。

通常国会召集、来年1月8日もしくは12日が軸 政府・与党が調整

産経新聞 11/14(土) 0:56 配信

想定される主な政治日程と衆院解散のタイミング

令和2年	12月	5日	臨時国会会期末
3	1	8もしくは12	通常国会召集
	上中旬	~?	今年度第3次補正予算案を審議
	20		米大統領就任式
3			来年度予算案が成立
7	22		東京都議の任期満了
	23		東京五輪(8月8日まで)
8	24		東京パラリンピック(9月5日まで)
9	30		菅義偉首相の自民党総裁任期満了
10	21		衆院議員の任期満了

3次補正成立後?

来年度予算案成立後?

任期満了間際?

想定される主な政治日程と

衆院解散のタイミング

政府・与党は13日、次の通常国会について、来年1月8日と12日を軸に召集する方向で調整に入った。新型コロナウイルス対策となる令和2年度第3次補正予算案の成立を急ぐ構えだ。ただ、10兆円を大幅に上回る見込みの大型補正の準備に万全を期すため、召集時期が中旬以降にずれ込む可能性もあり、菅義偉首相は与党の意向を踏まえながら慎重に判断するとみられる。与党内には、首相が年明け早々の4日に国会を召集し、直ちに解散に踏み切るとの観測があった。衆院議員の任期満了まで1年を切る中、内閣支持率が堅調なうちに衆院解散・総選挙を断行すべきとの声が自民党内に根強いからだ。だが、3次補正は新型コロナ対策や国土強靱(きょうじん)化などを柱に大規模となることが見込まれ、編成作業などを考慮すれば、4日召集は難しいとの見方が強まっている。首相が3次補正の成立後や、3次補正と令和3年度予算の審議前に解散に踏み切るという選択肢はある。ただ、予算審議よりも選挙を優先すれば「新型コロナ対策を後回しにした」と反発を招く可能性があり、国民の生活を支える3次補正と来年度予算の成立後に解散に踏み切るべきとの声も少なくない。新型コロナのワクチンの確保に目途が立ち、東京五輪の開催が確定すれば、早期解散を見送っても内閣支持率は下がらないとの分析もあり、自民党は来秋の任期満了間際に加え、来春の予算成立直後の「4月解散」も想定している。

しんぶん赤旗 2020年11月15日(日)

任命拒否 滝川事件とそっくり 衆院法務委 藤野議員「言論弾圧の政治に未来ない」

日本共産党の藤野保史議員は13日の衆院法務委員会で、菅義偉首相による学術会議の会員任命拒否について、戦前の「滝川事件」とそっくりだと指摘し、「任命拒否問題は国民全体の問題。強権で言論を弾圧する政治に未来はない」と主張しました。



(写真) 質問する藤野保史議員=13日、衆院法務委

滝川事件は、1933年、京都帝国大学の滝川幸辰教授を危険思想の持ち主として文部大臣が休職要求した弾圧事件です。

藤野氏は、滝川事件と任命拒否問題は三つの共通点を持つと主張しました。

(1) 政府に批判的

第一の共通点は、政府の政策に批判的であったことです。藤野氏は滝川氏が「京都帝国大学新聞」に寄稿した「治安維持法を緊急勅令によって改正する必要?」を紹介。そこで滝川教授は、治安維持法は定義が曖昧で罪刑法定主義に反すること、刑が重すぎることを痛烈に批判していました。

一方で、学術会議で任命を拒否されたのは、憲法をじゅうりんする安保法制や共謀罪に反対した研究者です。

(2) 戦争への反対

第二の共通点は、政府の攻撃の対象が戦争に反対する研究者・団体である点です。

滝川教授は、大学での軍事教練に反対し、日本の中国侵略であ

る「満州事変」に反対し、ヒトラーがドイツで政権を獲得した際はヒトラーに反対する論文を書きました。藤野氏は「侵略戦争遂行に反対していた滝川教授は時の政府には邪魔で仕方ない存在だった。一方、戦争する国づくりを進める今の政権にとって『軍事研究をしない』など戦争目的の研究に協力しない学術会議は邪魔な存在。この点でも似ている」と指摘しました。

(3) 解釈で正当化

第三の共通点は、法制局が法解釈で政府の行為を正当化していることです。

滝川事件当時の規定では「(大学の) 総長は高等官(教授など)の進退に関しては文部大臣に具状(具体的な報告)する」とされていますが、滝川教授の処分は「具状」無しに行われました。ところが、滝川氏の処分を審議した帝国議会で政府は「全ての場合において大学総長の具状を要するとなすにあらず」(33年5月25日、文官高等分限委員会議事録)と述べて、違法行為を正当化しました。

一方、学術会議の任命拒否問題では、内閣法制局は、学術会議法のこれまでの解釈を国会にはからず勝手に変更して「必ずしも任命すべき義務があるとまでは言えない」として拒否を正当化しています。

藤野氏は「法制局が法の支配をねじ曲げて無理筋の解釈をするときは、『必ずしも必要ない』という似たような論法をとる」と指摘しました。

滝川事件のきっかけの一つは、滝川教授が罷免される3カ月前の宮沢裕議員の帝国議会で質問でした。宮沢氏は「(大学の) 赤化教授に対する罷免を要求したい」と述べ、滝川教授について「国会の禄を食(は)んで(給与をもらって生活する)、教職について天下の青年を指導している」と批判しました。

今回の学術会議問題では、菅首相は人事介入の根拠の一つに「10億円の税金が学術会議に投入されている」ことを挙げています。「国から給料をもらっている者が、政府に盾ついていいのか」という論理も、学術会議問題と同じです。

天皇主権の明治憲法を「立憲主義的」に解釈し当時の学説の主流となっていた「天皇機関説」にかかわって法制局長官を事実上罷免された金森徳次郎は、戦後、憲法問題担当大臣となります。金森氏は、日本国憲法制定に関する国会審議(46年7月16日)で、自らの経験に基づいて「これ(学問の自由)は憲法に掲げ、大いに保障することは独り当然であるばかりではなく、実際的の必要性が多い」(帝国憲法改正案委員会議事録)と主張しました。

藤野氏は、金森氏の発言について「『実際の必要』という金森の答弁は、今の学術会議問題をほうふつとさせる」と強調しました。

上川陽子法務相は「歴史に学ぶということは未来を考えるうえで極めて大事なこと」と答弁しました。

学術会議、民間移行も選択肢 「野党納得しないなら」一自民政調会長

時事通信 2020年11月15日17時45分

自民党の下村博文政調会長は15日、岩手県北上市で講演し、菅義偉首相による会員候補任命拒否が問題となった日本学術

会議について、内閣府の「特別の機関」という現在の位置付けを見直し、民間組織に改組するのも選択肢だとの考えを示した。

下村氏は「どうしても野党や学術会議の皆さんが(首相らの説明に)納得しないなら、首相が(会員を)任命しないよう組織を変えた方がいい。民間組織にすれば首相が任命する必要もない」と指摘した。

自民が結党65年 衆院選へ党員獲得全力

2020/11/15 15:32 (JST) 11/15 15:50 (JST) updated 共同通信社

自民党は15日、1955年の結党から65年を迎えた。政権復帰した2012年以降、国政選挙で勝利を重ね「自民1強」体制を固めた。ただ昨年の党員数は7年ぶりに減少に転じ、足腰の弱体化に危機感も漂う。菅義偉首相(党総裁)ら執行部は、次期衆院選に向け党員獲得に全力を挙げる。

党員数のピークは1991年の約547万人。98年以降は減少の一途をたどり、12年は73万人台まで落ち込んだ。政権復帰を受けて13年に増加に転じたものの、昨年は7年ぶりに減り約108万人だった。

党は今年6月、国会議員1人につき党員千人以上獲得のノルマを課した党員獲得運動推進要綱を作成した。

社民分裂、残留は福島党首のみか 吉田幹事長らは立民に合流へ

2020/11/14 19:38 (JST) 11/14 19:39 (JST) updated 共同通信社



東京都内で開かれた社民党の臨時党大会=14日午後

社民党は14日、東京都内で臨時党大会を開き、立憲民主党に合流するため国会議員や地方組織が個別に党を離れることを容認する議案を可決した。4人いる国会議員のうち、福島瑞穂党首は残留する意向を既に表明。一方、議案提出を主導した吉田忠智幹事長や吉川元・副党首は立民へ合流するとみられており、党分裂は確定的となった。

党大会では都道府県連から選ばれた176人の代議員に投票権があり、出席者の過半数が賛成した。

福島氏は大会冒頭で「護憲の社民は政党として必要だ」と主張。照屋寛徳衆院議員は福島氏に対し「旧社会党の先輩たちが築いた遺産を全て食いつぶした」と非難した。



社民党の臨時党大会で、立憲民主党に合流するための離党を容認する議案に賛成として掲げられた票を見る(壇上左から)福島党首、吉田幹事長ら=14日午後、東京都内

社民、臨時党大会で立民への合流容認議案を可決…福島党首は

残留

読売新聞 2020/11/14 20:25

社民党は14日、東京都内で臨時党大会を開き、立憲民主党に合流するための離党を容認する議案を賛成多数で可決した。党所属国会議員4人中、党にとどまるのは福島党首のみの見通しで、立民への合流組と分裂することが確実となった。



社民党臨時党大会であいさつを終え着席す

る福島瑞穂党首（右は吉田忠智幹事長）（14日午後、東京都千代田区で）＝三浦邦彦撮影

議案は、立民への合流、社民への残留のいずれの選択についても「理解し合い、円滑に進むようにする」という内容で、出席した国会議員や地方議員計167人中84人が賛成した。採決に先立ち、合流協議を主導した吉田幹事長への解任動議が出されたが、否決された。

福島氏は大会後の記者会見で、「新生社民党を作るべくがんばりたい」と述べ、残留する考えを表明した。吉田氏と、吉川元・副党首、照屋寛徳衆院議員は態度を明言しなかったが、離党するとみられる。

社民は昨年12月に立民との合流協議を開始。吉田氏らは解党して全面合流することを目指したが、福島氏や一部の地方組織が党消滅に強く反対した。

社民党が分裂、立憲民主党と合流へ 福島党首は残留 臨時党大会で容認

日経新聞 2020/11/14 19:37



社民党の臨時党大会（14日午後、

東京都内）＝共同

社民党は14日、都内で臨時党大会を開いた。一部の国会議員や地方組織が立憲民主党に合流することを容認する議案を可決した。福島瑞穂党首は党残留を表明した。「55年体制」の一翼を担った社会党の系譜を継ぐ社民党は事実上、分裂する。

およそ4時間の議論の後、都道府県連から選ばれた167人の代議員が投票した。賛成が84人、反対が75人だった。投票に先立ち一部の代議員が「党の分断を企てている」と吉田忠智幹事長の解任を求める動議を出したが否決された。

前身の社会党はかつて野党第1党だった。党勢衰退が続き、社民党の現職国会議員は現在4人。福島氏は党大会後の記者会見で「社民党は存続するが、離党する人も出てくる」と述べた。吉田氏のほか吉川元、照屋寛徳両衆院議員は離党の可能性がある。一部は立民への合流を視野に入れる。

社民党は2019年12月に旧立民から合流の呼びかけを受け、党内協議を始めた。当初、合流推進派の吉田氏は党全体の合流を目

指した。福島氏や地方組織から異論が相次ぎ、党全体の合流を断念した経緯がある。党大会でも議案への質疑で賛否が割れた。

19年の参院選で2%以上得票しており、公職選挙法が定める政党要件は引き続き満たす。党は存続するものの地方組織の一部も立民に合流するため党を離れる見込みで、党勢のさらなる低迷は避けられない。

社民党分裂が確定的に 村山元首相「さらに小さく…残念」 立民合流容認、福島党首のみ残留へ

産経新聞 2020.11.14 20:51

社民党は14日、東京都内で臨時党大会を開き、希望する党員・地方組織の立憲民主党への合流を認める議案を賛成多数で可決した。国会議員4人のうち福島瑞穂党首を除く3人が離党する見通しで、分裂が確定的となった。福島氏は大会後の記者会見で「新たな人が加わってくれる魅力的な社民党をつくりたい」と述べ、党再建に取り組む考えを示した。

約4時間に及んだ党大会では、社民の存続と希望者の立民への合流を「いずれも理解し合う」との党大会議案をめぐる、全国各地から出席した代議員の計16人が発言した。賛成論と反対論が拮抗し、照屋寛徳衆院議員が、議案に反対の立場を示す福島氏を批判すれば、地方組織の代議員が立民との合流を推進した吉田忠智幹事長の辞任を求めるなど、荒れ模様となった。

議案採決の前には13人の代議員が、議案が「党の分断、分裂をもくろむ内容で容認しがたい」として吉田氏の幹事長解任を求める緊急動議を提出したが、賛成少数で否決された。議案は挙手による採決を実施。出席代議員167人中、賛成は84人で、かろうじて可決された。

議案可決後、吉田氏と吉川元（はじめ）衆院議員は離党の意思や時期について支持者らと相談するとして記者団に明言を避けた。照屋氏は「現段階では考えていない」と早期の離党は否定した。

元党首の村山富市元首相は「やむを得ないこととはいえ、党が分かれてさらに小さくなることは残念でならない」とのコメントを発表した。

社民 事実上分裂へ 立民合流望む党員の手続き進められる見通し

NHK11月15日 6時13分



社民党は、立憲民主党への合流を望む党員の離党を認めることを決め、事実上分裂することになり、今後、離党する党員の合流手続きが進められる見通しです。

立憲民主党への合流をめぐる、社民党は14日、臨時の党大会を開き、党を残す一方、合流を望む党員の離党を認めることを採決で決めました。

これを受けて、4人の国会議員のうち、党に残るのは福島党首のみで、吉田幹事長ら3人は離党する見通しです。

また、およそ 480 人いる地方議員からも離党者が相次ぐとみられ、党は事実上、分裂することになりました。

離党者の合流手続きは、各地方組織で進められ、立憲民主党の枝野代表は 14 日、記者団に対し、「合流を望む人が、円満に加わってもらうことが決まったと受け止めており、具体的に相談していきたい」と述べました。

ただ、社民党の地方組織の中には、今回の離党をめぐる議論のしこりが残っているところもあり、組織の分割や資金の配分など立憲民主党への合流手続きが手間取ることも予想されます。

社民臨時党大会 立民合流望む党員の離党認める 事実上党分裂へ

NHK2020 年 11 月 14 日 21 時 22 分



立憲民主党との合流をめぐり、社民党は臨時の党大会を開き、党を残す一方、合流を望む党員の離党を認める議案が賛成多数で可決されました。これによって、党は事実上、分裂することになりました。

社民党は 14 日午後、東京都内で臨時の党大会を開き、議員を含む全国の党員およそ 260 人が参加しました。

この中で吉田幹事長は、立憲民主党への合流について、党内の意見がまとまらなかったことを踏まえ、社民党を残す一方、合流を望む党員の離党を認める議案を提案しました。

これに対する討議では、出席者から賛否両論が出て紛糾し、反対の立場の党員からは、吉田幹事長の解任動議が出されましたが、賛成少数で否決されました。

このあと、吉田幹事長が提案した合流を望む党員の離党を認める議案の採決が行われた結果、賛成が 84 票、反対が 75 票で、賛成多数で可決されました。

これによって、今後、党員の離党者が相次ぐと見られていて、事実上、社民党は分裂することになりました。

福島党首「新生社民党作る」

社民党に残る意向を示している福島党首は、党大会のあと記者会見し「社民党は存続するが、残念ながら離党する人も出てくると思う。党がこのままでよいとは思わないので、『新生社民党』に向けて、社会民主主義勢力を拡大するために、市民に広く開かれた政党にしたい。党内に再生委員会を作って、女性や若者が主役になれる社民党を作りたい」と述べました。

村山元首相「残念でならない」

旧社会党の委員長や社民党の初代党首を務めた村山富市元総理大臣はコメントを発表し、「それぞれの主張は十分理解でき、やむをえないこととはいえ、社民党が分かれてさらに小さくなることは残念でならない。今後進む道は分かれても、社会党から社民党へと受け継がれた政治理念をそれぞれが持ち続け、同志として力を合わせて政治理念の実現にまい進してもらいたい」としています。

吉田幹事長「向かう頂上は一緒」

立憲民主党への合流を目指す社民党の吉田幹事長は、党大会のあ

との記者会見で「進む登山道は違うが、向かう頂上は一緒だ。そうした思いで議案を可決したので、今後の野党共闘の大きな力になる。社民党に残って頑張る人たちと、立憲民主党に行く人たちでしっかり連携を図りながら、社会民主主義の理念と政策の実現に向けて頑張っていきたい」と述べました。

立民 枝野代表「重たい判断 円満に合流と受け止め」

立憲民主党の枝野代表は、記者団に対し、「社会党時代からの歴史がある社民党にとっては、どういう結論を出すにしても大変重たい判断だったと思う。立憲民主党への合流を望む人が円満に加わってもらうことが決まったと受け止めており、具体的に相談していきたい。社民党に残るかたとの連携や協力をしっかり維持していくことも大事なことだと思っている」と述べました。

「社民小さくなること残念」 村山元首相

時事通信 2020 年 11 月 14 日 23 時 31 分

社民党初代党首の村山富市元首相（96）は 14 日、同党が臨時党大会で立憲民主党へ合流するための離党容認議案を可決したことについて、「やむを得ないこととはいえ、社民党が分かれてさらに小さくなることは残念でなりません」とするコメントを発表した。

社民分裂に村山元首相「小さくなること残念でならない」

朝日新聞デジタル 2020 年 11 月 14 日 21 時 03 分



村山富市元首相

社会党委員長を経て、自民、社会、さきがけの連立政権で首相を務め、社民党の初代党首でもある村山富市氏（96）は 14 日、社民党の党大会を受けてコメントを出した。コメントの全文は以下の通り。

◇

本日の社民党臨時党大会で、立憲民主党と合流する人たちと社民党にとどまる人たち、両方の立場を認めることが承認されました。

それぞれの主張は十分理解でき、やむを得ないこととはいえ、社民党が分かれてさらに小さくなることは残念でなりません。

今後、進む道は分かれても、社会党から社民党へと受け継がれた政治理念をそれぞれが持ち続け、同志として、力を合わせて政治理念の実現に邁進（まいしん）してもらいたいと思います。

日本人に限定の立民の党員資格「変えるべきだ」 社民・吉田幹事長

産経新聞 2020. 11. 14 21:54

社民党の吉田忠智幹事長は立憲民主党への合流を認める議案を可決した 14 日の臨時党大会で、立民が党規約で定める党員資格をめぐる「日本国籍を持つ人と限定されることについては、私は変えるべきだと思っている。立民のこうした課題、変えるべきところを、合流を志す人たちはしっかり変える努力をする必要がある」と主張した。

愛知県連の代議員が議案に対する質疑で「立民は党員を募集し

ているが、日本国籍を持つ人に限るとしている」などと発言したことを受けて、述べた。

この代議員は「9月15日の立憲民主党の結党大会のときには、舞台上に日の丸が置かれていた。社民党の場合は、ご覧の通り日の丸はない」とも述べた。

これに対して吉田氏は「立憲民主党結党大会で日の丸が掲げられたことについて、私が何か申し上げることはない」とした。

立民は党規約で党員の資格について「本党綱領およびそれに基づく政策に賛同し、草の根からの声に基づくボトムアップの政治を実践しようとする18歳以上の日本国民」と明記している。

「新生社民党をつくるべく頑張る」福島党首ら記者会見詳報

産経新聞 2020. 11. 14 21:49

社民党は14日の臨時党大会で、希望者の立憲民主党への合流を認める議案を賛成多数で可決した。大会後の記者会見で、福島瑞穂党首は「新生社民党をつくるべく、たくさんの人とこれから頑張っていきたい」と述べ、党再建に取り組む考えを示した。福島氏と吉田忠智幹事長の発言、記者団との主なやりとりは次の通り。

◇

福島氏「今日の党大会は2月の党大会を受けての党大会だった。議案書が当初の解散・合流についての是非を問うというのではない議案書になったが、それについての議論が行われた。フルオープンで今日は党大会をやっているので、議論の経過や熱い議論は皆さん聞かれた通りだ。真摯(しんし)な討論、真摯な意見が寄せられたと思っている。見解が違ふところもあるが、忌憚(きたん)のない意見、自分たちの思いを皆さん限られた時間に、限られた人たちが、本当に言っていただいたと思っている。これは社民党の、とてもいいところだと思っている。それぞれが忌憚のない意見、自分の思いを、県連の意見を、さまざまな立場から言って、短い時間だが言ってくれたと思う。これだけ真剣な議論が行われたというのは、みんなやっぱり社民党を愛していて、社会民主主義をいかしていかなくちやいけなくて、政治に対して頑張らなくちゃと思っていることの表れだと私は思った。だから今日全てのメモを取ったが、それぞれの全国から来た意見をしっかり受け止めてこれから頑張っていきたいと思っている」

「議案書がある意味、過半数には僅差だったわけだが、第1号議案が可決になった。今後、社民党は存続するわけだし、これは党首としては残念ながらとしか言いようがないが、離党される人たちも出てくると思う。その中で議論もしっかり、今後のことだがやっていきたいと思っている。今日の大会は一つの節目で、第1号議案は可決した。社民党自身は解散・合流の道を選ばない、それをしないから、社民党自身は政党要件を持った政党として存続する。だから社民党がこれから、今までと違う意味でも、たくさんの人々に支持、支援、応援していただけるように頑張っていきたいと思っている。その意味で、これから今日集(つど)った全ての人たちが日本の中で政治を変えるべく、一緒に変えられればいいし、社民党だけではなく今後広げていくよう頑張っていきたいと思う。それは今日の議論の中でも、これだけ熱く真剣な議論だから、これからさらに頑張っていきたいと思っている」

「今日の党首あいさつでも言ったが、社民党はこのままでいい

とはもちろん思わない。社民党を再生していく、党大会でいろんな意見が出たけども、新生社民党の第一歩を踏み出す、そんな党大会になればというか、なったのではないかと思う。これで一つの区切りで、社民党は存続する。本当に残念ながら、党首としては残念ながらだが、離党する人もいる。しかしこれから社会民主主義勢力を拡大するために頑張っていくということの確認だから、一応議論には終止符を打ち、立憲民主党にも報告しながら、そして社民党として頑張っていきたいと思っている」

「社民党再生プランだが、やはり今、気候危機があるから、みどりの社民党を目指したい。地球環境を守り、環境と経済が両立できる地域循環型社会をつくりたい。それから働く人、とりわけ非正規雇用のための社民党をつくりたい。格差、貧困社会の解消のために全力を挙げると。今日会場からもこの点については何人かからも意見が出た。3点目はジェンダー平等を実現する。ジェンダー平等を実現し、一切の差別のない多様性のある社会を目指すことを考えている。まだまだ日本の社会にあまりないジェンダー平等の政党をつくるために頑張りたい。女性や若者が主役になれる社民党をつくりたいと思う」

「最後になるが、皆さんも党大会を傍聴されて、真摯な議論というか、みんながすごく思いのたけを語るみたいな大会だったというふうに思われたと思う。いろんな激しい言葉もあったときもあったかもしれないが、それは『I LOVE 社民党、WE LOVE 社民党』で、社民党が大事でその思いの発露だ。賛成であれ反対であれ、それは何とか政治を変えていかなくちやいけなくて、今までの社民党のあり方をどうやって変えていくのかという、真剣な議論だったと思っている。こういう参加民主主義というのが社民党の一番の良さだと思う」

「社民党の党則で解散・合流は3分の2以上の賛成がなければできない。いろんな議案ももちろん過半数なわけだ。もし国会議員のみで決める議員政党だったら、あつという間に社民党は、もしかしたら解散・合流になっていたかもしれない。ただ、1年近く時間はかかったが、各総支部、各都道府県連合、各党員、そして党大会で、ここまで真剣な議論をしていくというのは、解散・合流はないですけれども、議案書についての真剣な議論に関しては、まさに参加民主主義のある社民党の良さだというふうに思っている」

「これを糧として、これだけたくさんの方が社民党のことを思っているんだ、そしてどうやって政治を、立場は違っても切り開いていこうか考えているということなので、これをしっかり受け止めて、私は社民党の党首なので、新生社民党をつくるべく、たくさんの人とこれから頑張っていきたいと思っている。党大会が終わったが、今日が社会党75周年のときに新生社民党をつくる、そういうきっかけになる大会になるよう頑張っていきたいと思っている」

吉田氏「昨年12月6日に立憲民主党の枝野(幸男)代表から呼びかけをいただいて、これまで1年近く議論を重ねてきた。私も吉川元(はじめ)前幹事長からその任を引き継ぎ、丁寧に冷静で真摯な議論が全党的に行われるように努めてきたつもりだ。そして本日第1号議案が、僅差だが可決されたことは本当によかったと思っている。本当のところは数を数える採決ではなくて、拍手、全会一致で承認していただきたかった。それが率直な思いだ」

「なぜならば、これまでの党内の意見集約、そして常任幹事会やブロック事務局長会議や全国幹事長会議の議論を経て、そしていわば丁寧な議論を通じて出た一つの到達点である。この議案がですね。社民党に残って頑張る人、そして立民からの呼びかけに応じて立民の中で頑張る人、お互いを理解し合うという内容でありますから、一つの議論の到達点だったと思いますけれども、それが可決、成立したとはいえ、僅差であったことは若干残念な思いだ。私自身も解任決議案が出された。否決されたけれども、私自身の不徳の致すところだと思っている。私は幹事長として臨時大会の後も一定の責任を負わなければならない。そのように考えている」

――立民合流のスケジュール感は、いつまでに離党組の移行を完結させるのか

吉田氏「私が立民の福山哲郎幹事長とこの間議論してきたので私からお話をさせていただく。まずは昨年12月6日に枝野代表から当時の又市（征治）党首に対して呼びかけがあった。したがって本日臨時党大会で社民党としての、社民党の最高議決機関であるこの大会で決定したので、その結果を来週できるだけ早い時期に、福島党首から、私も陪席して枝野代表に返事をさせていただきたいと思う」

「それからこの間の議論の責任もあるので、もちろん社民党のことにも当然、私は社民党の幹事長ですから、今後の対応の責任がありますけれども、今後の立民との協議、この臨時大会を受けてどのようにしていくかについても、党首会談の後を受けて協議してまいりたいと考えている。現時点ではまだ具体的なものは決まっていない」

――吉田幹事長自身の今後の身の振り方は、今後どう社会民主主義を実現していくのか

吉田氏「私の身の振り方については、まずは幹事長としての任務をしっかり務めあげることが大前提だ。そして、その上でその後のことについては関係者と相談して考えていきたい。社会民主主義の理念・政策をこれから発展させていくことについては、今日の第1号議案でこれから一つの山に向かって進む、登山道は違うけども向かう頂上は一緒だ、そうした思いでやっていきましょうという内容にしている、可決されたので野党共闘には大きな力になると思っているし、そうした立場で社民党に残って頑張る人たち、立民に合流する人たち、今後とも連携をしっかりと図りながら社会民主的な理念・政策の実現、前進を図っていききたいと考えている」

――福島党首に対し照屋寛徳衆院議員から厳しい批判があった。どう受け止めたか。吉田幹事長に対しても厳しい意見が出て解任動議があったが、どう受け止めたか

福島氏「私のほうにも照屋議員から厳しい意見があった。それについては大会で答弁した通りだ。ただ『そんなことないよ』という、党員の皆さんから意見が会場からわあっと出たので、それは私自身は聞いていた。照屋さんの発言に関して、とりわけ女性たちなどから、会場から反論の声がたくさんあがったことは、私は正直心強かった」

吉田氏「代議員の皆さんの発言の中でも私に対する厳しいご指摘もあったし、また解任決議案が出された。私自身、足らざるところがあったのではないかと考えているし、第1号議案について

の理解を得る努力がまだまだ足りなかったのかな、そのようなことも反省している。今日いただいたご意見を糧に私自身もこれから身を処して行動していきたいと思う」

――議案に賛成の立場で討論したのは自治労が多かったのではないか。自治労出身の吉田幹事長はどう分析しているか。社民党は比例票で自治労に依拠していたと思うが、次の選挙への影響は

吉田氏「自治労の方が多かったのは事実だが、発言された方は自治労ばかりではなかったと思うので、必ずしもそうは言えないのではないかなと思う」

福島氏「私自身は今日の党大会を皮切りに、再生社民党、新生社民党に多くの人たちと、また新しい体制でしっかり取り組んでいきたいというふうに思っている。立民をリスペクトしているし、共産党もリスペクトしている。もちろん国民民主党もそうだ。社民党は今後、野党共闘を本当に強めてしっかり戦っていききたいと思う。政党要件を持つ政党として存続するので、社民党がこれからやるべきことは、たくさんの非正規やたくさんの女性や若者やたくさんの市民の人たちに『一緒にやりましょうよ』と呼びかけることだと思っている」

「政治にさまざまな回路を持っていないたくさんの方がいる。ですから社民党としてはそういうことに、かけていきたいというふうに思っている。そのために新生社民党、再生社民党、いつになるかわからないが、来年1月になるかどうか、これはまだ相談していないが、早い段階で、お金の問題もあるが、社民党再建大会、あるいは新生社民党大会とか、そういうものも開く必要があるのかもしれない。そういうことに心を砕きながら、社民党はあきらめない、若者や女性にもっともっと働きかけていこうという声もあったので、そういう立場で頑張っていきたいと思っている」

――福島党首は次の参院選も今と同じ比例代表で出馬する考えか

福島氏「まだそれは分からない」

――吉田幹事長は立民の枝野代表や福山幹事長の前で「日米安保反対」とか「国会議員だけでなく地方の代議員も議決や投票に参加できるように立民を変えませんか」と言えるか。仮に言ったとして、それが受け入れられると思うか

吉田氏「今お話のあった課題は福山幹事長とこの間議論してきた。その議論の中身は討議資料としてお配りしている。議論してきた。だから言える。こういう課題がありますねと。だから共有してきました、福山幹事長と」

――立民に入った後でそれを言えるか

吉田氏「（語気を強めて）まだ私はどうするか申し上げていないので、そういうことは申し上げられない。今の段階で。入ったとか、入らないとか。これまでの福山幹事長との協議の中でそういう課題についてはしっかり議論してきたと申し上げている」

――地方組織の今後は、福島党首は党大会で社民党員がいれば解散はないと言ったが、県連として合流を決めていたとしても、一人でも党に残る人がいれば社民党としての組織はなくなるといふことか。

福島氏「社民党の場合、3人いれば総支部をつくることができる。私は党首なのであまり離党を推進したくないが、入党するのも離党するのもそれは個人だ。だから多数決で県連で決めるとか、

そういうことはできない。社民党が存続するので、社民党員がいるかぎり、それは社民党で解散はないと思っている。かつて民主党と社民党でわかれたときに、ほとんど行ってしまったといったらあれだが、そういう場合も社民党が残っていれば、それは社民党なので、47都道府県で社民党がしっかり残るようにと思っている」

――党所属国会議員は現在4人。党首は今後何人になる見通しを持っているか。今は立民と会派を組んで国会で活動しているが、今後福島党首は会派はどうするつもりか

福島氏「私は党首で社民党存続となったから社民党で頑張る。他の方がどうされるかは私が言うことではないし、それはそれぞれだと考えている。共同会派については立民との話だが、社民党は共同会派を組んでいるのでそれが続くといいとは思いますが、それも含めて話していきたいと思っている」

社民が事実上の分裂 議員の立憲合流容認、飛び交う怒号

朝日新聞デジタル三輪さち子、小林豪 2020年11月14日 19時38分



党大会に臨む社民党の福島瑞穂党首（左）。中央は吉田忠智幹事長。右は吉川元・衆院議員＝2020年

11月14日午後1時19分、東京都千代田区、上田幸一撮影



社民党は14日、都内で臨時党大会を開き、一部の議員や地方組織が立憲民主党に合流することを容認する議決案を、賛成多数で可決した。国会議員4人のうち3人は立憲との合流に前向きで、地方組織も含めて党は分裂することになる。

この日の議案は、立憲からの合流の呼びかけに対し、立憲に合流する人も、社民党に残る人もそれぞれの選択を「理解しよう」というものだ。出席した167人の代議員のうち賛成は84人で、半数を辛うじて上回った。

福島瑞穂党首は会見後、「新生社民党をつくるべく、がんばっていききたい」と述べたが、今後、一部の国会議員や地方組織は、立憲に合流する可能性がある。合流に前向きな吉田忠智幹事長、吉川元・衆院議員、照屋寛徳・衆院議員はいずれもこの日、離党について明言はしなかった。

党の分裂がかかっているだけに、党大会では時に怒号が飛び交う厳しいものとなった。照屋氏は「先輩方がきずいた遺産をすべ

て食いつぶしたのはあなただ」と福島氏を批判した。

村山元首相「残念でならない」

一方、「立憲とは日米安保など…

残り：406文字／全文：844文字

「社民の牙城」終幕へ 立憲合流 大分県連も賛成 村山富市元首相「力合わせ政治理念実現を」

毎日新聞 2020年11月15日 10時38分(最終更新 11月15日14時21分)



社民党臨時党大会で厳しい表情を見せる福島瑞穂党首（左）と吉田忠智幹事長＝東京都千代田区で2020年11月14日午後4時20分、竹内紀臣撮影

14日の臨時党大会で、立憲民主への合流組と、残留組に分裂することが決定的になった社民党。党大分県連は立憲への合流に賛成し、県を地元とする吉田忠智参院議員、吉川元衆院議員も離党して立憲に合流する見通しだ。県内で党公認、推薦などを受けた社民党系の地方議員42人もほぼ全員離党する見込みで、1994年に首相に選出された村山富市氏（96）を輩出するなど長く「社民の牙城」とされた大分社民の看板が下ろされることになる。【石井尚】

党県連は11月2日に大分市で開いた支部幹事長会議で立憲との合流を確認。14日の東京での臨時党大会でも、守永信幸幹事長が質疑の場面で「社会的弱者の意見を国政に届けるために、立憲と合流し、国会議員を送り出す必要がある」と賛成の立場を表明した。

採決では、都道府県連から選ばれた代議員のうち167人が投票し、84人が賛成。賛成、反対がほぼ真つ二つになる結果となった。

県内では今後、立憲との合流で国政選挙への準備が加速することになる。守永幹事長は「これまでの国政選挙でも、大分の社民は立憲を支えてきた」と選挙協力態勢の実績を強調。「ノスタルジーに浸ってられない。次期衆院選で国会議員を輩出しなければいけない」と意欲を示した。

合流を受け入れる立憲民主側の増原寛・党県連幹事長は「大分で社民党と言えば、ずばぬけて力がある組織。立憲にとっては地方組織強化につながる」と歓迎した。

党県連は少なくとも来年2月の大分市議選まで組織を存続させる方針だ。その後は「まだ党員がいるので組織が残る可能性はあるが、影響力はなくなる」（県連幹部）見通しだ。

党県連の合流で、長く社民の牙城として国会議員を輩出しつづけた大分から社民の議員が選出される可能性は、ほぼ消滅した。村山元首相は臨時党大会の結果を受けて「やむを得ないこととはいえ、社民党が分かれて小さくなることは残念。社会党から社民党へと受け継がれた政治理念をそれぞれが持ち続け、同志として、力を合わせて政治理念の実現にまい進してほしい」とコメントを出した。

かつての党勢いずこ 1人でも存続選んだ福島党首

ANN2020/11/14 23:13

社民党は党大会を開き、立憲民主党に合流する人の離党を認めることが賛成多数で決まりました。党は分裂し、国会議員では福島党首ただ1人が残ることになります。

党大会は分裂を象徴するように大荒れとなりました。

社民党・福島党首：「社民党は解散・合流の道を選択しません。社民党は存続を致します」

社民党・照屋寛徳議員：「先輩方が築いた遺産をすべて食い潰したのはあなた（福島党首）なんだ。そういう自覚はないのか」

吉田幹事長らは当初、解党しての全面合流を目指していましたが、福島党首らの強い反発があり、党を残すことになりました。前身の社会党時代には村山富市総理を輩出したこともありましたが、現在の国会議員は4人です。14日の決定により、吉田幹事長ら3人も年内に立憲民主党に加わる見通しで、残るのは福島党首ただ1人です。社民党は次の参議院選挙の結果次第では政党要件を失いかねない非常に厳しい戦いが待っています。

“老舗”社民党分裂 3人離れ福島党首ただひとりに

ANN2020/11/14 19:39

社民党は党大会を開き、国会議員4人のうち3人の離党を認めました。福島党首ただ1人が残ることになります。

社民党・福島党首：「社民党は解散・合流の道を選択しません。社民党は存続を致します」

社民党・照屋寛徳議員：「先輩方が築いた遺産をすべて食い潰したのはあなた（福島党首）なんだ。そういう自覚はないのか」

大荒れになった党大会で福島党首は、社民党の立憲民主党への合流に反対しましたが、最終的には賛成多数で合流を認めることが決まりました。これによって吉田幹事長ら3人は、年内にも立憲民主党に入党する見通しです。党は分裂し、福島党首1人が残ります。

社民、希望者の立憲合流容認 事実上の分裂

NNN2020年11月14日 17:36

臨時の党大会を開き、希望者は立憲民主党への合流を認めることを決めました。

社民党の臨時党大会では、党は残す一方で、希望する国会議員や党員が立憲民主党に合流することを認めるかを話し合いました。社会民主党・吉田幹事長「社会民主党を残し社会民主主義の実現に取り組んでいく選択をすることも、立憲民主党へ合流し社会民主主義の継承・発展を目指す選択をすることも、いずれも理解しあい円滑に進むようにします」

議案は賛成多数で可決され、4人いる国会議員のうち3人は立憲に合流する見通しです。

一方、福島党首は党に残る考えで、事実上の分裂となります。次の衆院選に向け立憲民主党など野党は共闘態勢の強化を目指しています。社民党の動きに立憲側からは「候補者調整や地方票を取り込めるのは大きい。選挙にプラスだ」と期待する声があがっています。

一方、当初模索された完全合流とはならなかったことで、社民党内からは「無理やり立憲を応援しろと言われても違和感がある」など不安の声も出ています。

年明け解散の可能性もまだ残る中、野党は「大きな塊」をつくることのできるのか。一致団結して戦う体制を整えられるかが問われます。

「遺産食いつぶした」 照屋氏が福島氏を面罵—社民

時事通信 2020年11月14日 20時39分

「先輩方が築いた遺産を全て食いつぶしたのはあなただ」。14日の社民党臨時党大会で、照屋寛徳衆院議員（衆院沖縄2区）が福島瑞穂党首を面罵する場面があった。かねて照屋氏は福島氏の党運営に批判的で、日頃の不満が爆発した形だ。

立憲民主党への合流に反対する福島氏がまず「総選挙勝利を実現したい」とあいさつ。合流に賛成の立場の照屋氏は質問に立つなり「心底むなし、悲しい」とぼつさり。「総選挙を勝利するには、あなたが衆院にくら替えて立候補しなさい」と参院比例代表で当選を重ねてきた福島氏に、衆院へのくら替え要求を突き付けた。

これに対し、福島氏は答弁で「私のみが社民党を食いつぶしてきたと言われるのは極めて残念だ」と反論。ただ、くら替えについては「社民党を再生するために頑張る恩返ししたい」と述べるにとどめた。

社民分裂へ、立憲と合流容認 福島氏は残留—臨時党大会

時事通信 2020年11月14日 20時05分



社民党所属国会議員の動向



社民党は14日、立憲民主党が呼び掛けた合流への対応を話し合う臨時党大会を東京都内で開き、合流希望者の離党を容認する議案を賛成多数で可決した。福島瑞穂党首は残留する考えを示しており、社民党の分裂は確実となった。週明けにも行う立憲との党首会談で結果を伝えた後、両党は円滑な移籍に向けた調整を進める。

大会後の記者会見で、福島氏は「残念ながら離党する人もいるが、議論には終止符を打ち、社民党として頑張っていきたい」と語った。

「バイデン氏勝利」初言及 トランプ氏、敗北は認めず

共同通信 11/16(月) 0:09 配信



13日、米ワシントンのホワイトハウスで話をするトランプ大統領 (AP=共同)

【ワシントン共同】トランプ米大統領は15日、ツイッターで、大統領選で勝利が確実となった民主党のバイデン前副大統領について「選挙が仕組まれていたので、彼が勝った」と書き込んだ。選挙結果を巡り、トランプ氏がバイデン氏勝利に言及するのは初めてとみられるが、その後「フェイクニュースから見て勝ただけだ。私は負けを認めない」と投稿し、火消しを図った。トランプ氏は、選挙の開票作業について「立会人も認められなかった」などと従来の一方的な主張を繰り返した。「道のりはまだ長い」とも書き込み、今後も裁判などで徹底的に争う考えを示した。

トランプ氏「彼が勝利」ツイート 「不正選挙」としつつ 朝日新聞デジタル 11/15(日) 22:31 配信



トランプ米大統領=AP

米大統領選をめぐる、トランプ大統領は15日、「彼が勝利したのは、選挙が不正だったからだ」とツイートした。「不正選挙」という留保をつけたが、バイデン次期大統領の勝利に初めて言及した形だ。【画像】トランプ米大統領が「彼が勝利したのは、選挙が不正だったからだ」と投稿したツイート トランプ氏は、FOX ニュースの司会者の「バイデン氏は自分の力で（選挙の勝利を）獲得していない。彼は実際には選挙運動さえしなかった。彼は（選挙に）負けると思っていた」という発言を紹介するツイートを引用して投稿。バイデン氏の勝利に言及したうえで、「選挙の監視員が認められなかった」などと続けた。ただ、米メディアが「バイデン氏の勝利を認めた」と報じると、トランプ氏は約1時間30分後に「我々は勝つ！」「彼（バイデン氏）が勝ったのは、フェイクニュースメディアの観点からだけだ。私は一切敗北を認めていない！」などとツイートし、引き続き敗北を認めない姿勢を取った。バイデン氏は7日に勝利を確実にしたが、トランプ氏はそれを認めず、大統領選で慣例となっている敗北宣言を拒否してきた。このため連邦政府はバイデン氏の政権移行チームにも協力していない。トランプ氏は「不正選挙」を訴えて各州で訴訟を提起したが、具体的な証拠を示せず、次々と敗訴している。13日には、全50州での勝敗が判明し、バイデン氏が過半数の270人を大きく上回る306人の選挙人を、トランプ氏が232人を獲得することが決まった。トランプ氏は一時、「（大統領選を）大差で勝利した」と主張していた。（ワシントン=園田耕司）

元最高齢の沖縄戦の語り部、安里要江さん死去 99歳 朝日新聞デジタル 2020年11月16日 0時03分



安里要江さん

安里要江さん（あさと・としえ=沖縄戦の語り部）が12日、甲状腺がんで死去、99歳。葬儀は15日に近親者で営んだ。喪主は長男常治（じょうじ）さん。

太平洋戦争末期の沖縄戦で、2人の子どもや夫、母親ら親族11

人を失った。90歳を過ぎても沖縄戦の実相を伝える最高齢の語り部として昨年5月まで活動を続けた。戦後50年の1995年に自らの体験を基に出版した「沖縄戦 ある母の記録」は、映画「GAMA 月桃の花」の原作となった。

朝鮮戦争、分断された同胞・在日の高校生ら熱演へ 大阪 朝日新聞デジタル宮崎亮 2020年11月15日 10時30分



演劇「タンデム・ボーダー・バード」

の稽古風景。（左から）スチャン役の平川裕作さんとギョンウ役の福井拓郎さん=2020年11月2日、大阪府東大阪市、田中志保さん撮影



同じ民族どうしが戦火を交えた朝鮮戦争の開戦から今年で70年となる。祖国の歴史に翻弄（ほんろう）された在日コリアンを描いた演劇「タンデム・ボーダー・バード」が21、23、28日、大阪市内で上演される。重い歴史が題材だが、笑いやアクションを交えた娯楽作品だ。劇団「May」主宰の金哲義（キムチョリ）さん（49）は「不器用ながらもあの時代を共に生きた在日と日本人のことを知ってほしい」と話す。

「ナ（私）が生まれるずっと昔々に敷かれた国境線は鳥たちの天国になっている。人が立ち入れないから、鳥たちの天国になっている」。チマ・チョゴリの学生服を着た少女のセリフで始まる物語は、1952年の大阪・猪飼野（いかいの）（現在の大阪市生野区と東成区）を舞台に進んでいく。

「祖国のために銃を持って戦うんや」。生活のため、夜の軍需工場跡地で鉄くずを拾う在日コリアンの若者スチャンが、親友のギョンウに朝鮮戦争に加わる決意を打ち明ける。驚きながらも、ギョンウはこういさめる。「なんで大阪で一緒に（太平洋戦争の）火の海から逃げ回った同胞どうしが、今度は故郷で北と南に分かれて殺し合うんや」

バイクに2人乗りするやんちゃな彼らと、それを追いかけて回す日本人の刑事とのコミカルなやりとり。スチャンの妹とギョンウの恋。やがて舞台は80年代に移り、朝鮮学校に通うギョンウの息子が、父を追い回した刑事と再会する――。

物語では、59年に始まった在日コリアンの北朝鮮への「帰国事業」が重要な背景として描かれる。「地上の楽園」として当時の北朝鮮に憧れた人々が渡航したが、家族の一部だけが先に渡る

場合も多かった。やがて現地での生活の窮状が知られるが、自由に日本と行き来はできず、多くの家族が離れなければならないようになった。

脚本を書いた金さんの伯父は在日2世で、60年に北朝鮮に帰還した。「兄さんに会いたい」とその伯父を慕い続けながら大阪で暮らした父が、初めて訪朝し再会を果たしたのは85年。伯父はその4年後に病死した。金さんは「この世代と共に暮らした最後の世代が僕ら3世。深刻な歴史を深刻なまま伝えるのでなく、娯楽作品にして広く知ってもらいたかった」。

金さん自身は日本人の刑事役を演じ、5人の日本人俳優、在日コリアンの高校生俳優2人も出演する。

ギョウウ役を演じた福井拓郎さん(22)は脚本と出会うまで在日社会のことを深く知らなかった。「最初は『僕がこの役をやっているのかな』と思ったけど、今は、時代や国籍が違って、恋愛や友を思う気持ちは僕らと変わらないんだと感じています」と話す。

会場は、大阪市中央区の大阪城公園内「COOL JAPAN PARK OSAKA TTホール」。4月に別の演劇祭で上演予定だったが、コロナ禍で中止に。今回、10劇団が参加する今月下旬の「関西演劇祭2020」で上演されることになった。「若い俳優たちが希望を取り戻し、一体感がさらに強くなった」と金さん。稽古では出演者全員がフェースシールドかマスクを着用。上演前には全員がPCR検査を受け、結果を確認する予定だ。

チケットは1席空けての販売。予約や上演時間は関西演劇祭のホームページ(<https://kansai-engekisai.com/>)から。チケットの電話予約は専用ダイヤル(0570・550・100)で。(宮崎亮)

◇

〈朝鮮戦争〉 1950年6月25日、北朝鮮が韓国との境界だった北緯38度線を越えて侵攻。韓国軍を米軍主体の国連軍が支援し、北朝鮮側には中国軍などが参戦した。激しい攻防の末、53年7月に休戦協定を結び、その時の前線が南北を隔てる新たな境界(軍事境界線)となった。韓国側の資料によると、韓国・国連軍の死者は約18万人で、北朝鮮・中国軍の死者は65万人超。民間人の死者・行方不明者は数百万人、離散家族は約1千万人に及んだ。

同調圧力は事実よりも強い? フェイクニュース拡散の裏

朝日新聞デジタル聞き手・湯地正裕 聞き手・池田伸壹 聞き手・桜井泉 2020年11月14日 12時00分



立岩陽一郎さん



日本学術会議会員の任命拒否問題や米大統領選などをめぐり、国内外でフェイクニュースが横行している。どんな理由や背景が

あるのか。どう対応したらいいのか。

立岩陽一郎さん「フェイク流す人も市民社会の中から」

ファクトチェックの普及をめざす団体を3年前に仲間と立ち上げました。影響力がある人の発言や、新聞、テレビなど有力メディアの報道、さらにインターネット上にあふれる言説について、内容が本当に事実なのか中立的な立場から検証する取り組みです。ファクトチェックは、2008年の米大統領選挙の前に本格的に始まり、フロリダ州の地方紙がピューリツァー賞を受賞し注目されました。

候補者の発言の事実検証は画期的でした。日本のメディアでは、まだ「誰が何を言ったか」という発言の紹介のようなニュースが中心です。ファクトチェックに専門的なノウハウは必要ありません。私たちが17年の衆院選やコロナ禍でチェックを実施した際、参加したのは公募などで集まった学生や主婦です。

ただ「ファクトチェックをしても、フェイクニュースはなくなる」と言われることも多いです。フェイクニュースは15秒あれば簡単につくれることもあり、確かに特効薬にはならないかもしれない。しかし、フェイクニュースを流している人は、えたいの知れない化け物でなく、私たち市民社会の中から出ているのです。事実の重要性を意識する人が増えていけば、フェイクが拡散する比率も減ると考えています。

一方で、日本でファクトチェック…
残り: 2938文字 / 全文: 3553文字

大阪都構想「勝つまでじゃんけん」おかし…自民府連、法改正へ勉強会

読売新聞 2020/11/15 23:25

自民党大阪府連は、大阪都構想の根拠法である「大都市地域特別区設置法」の改正に向けた勉強会を始めた。住民投票の回数を制限する規定がなく、同じテーマで何度でも繰り返せるためだ。来年の通常国会での法改正を目指している。

初会合は10日、府連所属国会議員や大阪市議らが参加し、国会内で開かれた。岡下昌平内閣府政務官は、「大阪都構想」の住民投票について「5年間で2回行われ、血税が使われた。『勝つまでじゃんけん』の問題がある」と述べた。

都構想は2015年5月に住民投票で否決された後、今年1日に再び否決された。都構想を掲げる日本維新の会は3度目の挑戦を否定している。ただ、都構想に反対する自民党大阪府連内には「法律で規制しなければ、油断できない」とする声がある。

空気質測定器を置いてみた 変動するCO2濃度、低い湿度…職場環境維持の難しさ

毎日新聞 2020年11月15日 08時21分(最終更新 11月15日 13時08分)



報道部に設置した空気質測定器。画面の上段にCO2濃度、下段左に温度、下段右に湿度を表示する。パソコン

につなぐと過去のデータが見られる＝札幌市中央区で2020年11月10日、清水健二撮影

本格的な冬が近付き、新型コロナウイルスの感染予防のための換気が、多くの人の悩みの種になっている。そこで、知識の蓄積と自分たちの健康管理のため、毎日新聞北海道報道部（札幌市）に空気のおよみや温度・湿度をチェックできる「空気質測定器」を置くことにした。目指すのは「二酸化炭素（CO2）濃度 800 PPM 以下、湿度 40%以上」の環境の維持だが、これが意外と難しい。

【土谷純一、清水健二】



空気環境についてアドバイスする札幌

市立大の斉藤教授（右）。天井の左上にあるのが、外気を取り込む換気口＝札幌市中央区で 2020 年 11 月 9 日午後 2 時 2 分、土谷純一撮影

きっかけは、冬の換気について取材した斉藤雅也・札幌市立大教授（建築環境学）に、学内の対策で測定器を活用していると聞いたことだ。斉藤教授にアドバイザーをお願いすることにした。

まずは購入から。ネット通販サイトで「CO2 測定器」「空気測定器」などと検索すると、多くの商品が出てくる。価格は 4000 円程度から数万円まで幅広い。「記事にするなら数値を記録できるタイプ（データロガー）がいい」との助言を受け、その中では最安値だった 1 万円台前半の機器を買った。CO2 濃度、温度、湿度の三つが測定できる。

斉藤教授によると、欧州の空調関係の学会は、新型コロナ対策として CO2 濃度が 800 PPM 以下となる換気を推奨しているという。もちろん CO2 が感染を引き起こすわけではないが、濃度が高いとそれだけ空気がよんでいることを意味する。その空間に感染者がいた場合は、ウイルスを含んだマイクロ飛沫（ひまつ）を浴びてクラスター（感染者集団）が発生しやすくなる。

ちなみに、日本の建築物衛生法が定める建物内の CO2 濃度基準は 1000 PPM 以下。測定器は 1000 PPM を超えると警告音が鳴るように設定した。

職場が閑散とする昼過ぎにスイッチを入れたところ、表示された数値は 600 PPM 台。ひとまずほっとした。報道部は 9 階建てビルの 2 階にあり「ビル内の換気システムが働いていて、人が少なければ窓を開けなくても大丈夫。全ての机が人で埋まるような状況なら、窓を開けて換気した方がいい」と斉藤教授。通常、ビルの大半は換気口などで外気を取り込める設計になっており、一般住宅も 24 時間換気システムがあれば、CO2 濃度はさほど上がらないという。

1 日の変動を見ると、誰もいなくなる深夜から早朝は、おおむね 400 PPM 台に下がる。夕方から夜にかけては 800 PPM 近くになるので、気付いたら窓を数分開けるようにした。濃度は人数に比例して上がるが、特に会話したり食事したりすると高くなるそうだ。

一方、驚いたのが職場の湿度の低さだ。空気が乾燥すると、のどや鼻の中の粘膜の機能が弱まりウイルスが侵入しやすくなるほか、飛沫も遠くに飛びやすくなることが分かっている。インフルエンザ予防も含めて、屋内湿度は 40～50% を目安に調整するのが良いとされる。

だが、測定器が示す湿度は 30% 台前半。冬は外気を取り込む

と一般的には湿度が下がるため、窓を開けた後は 20% 台になることも。卓上の加湿器を 2 台置いている同じフロア内の他部署で測って、やっと 40% 前後という具合だった。

斉藤教授も「冬の室内は総じて湿度が低い。相対的に低湿度の空気を送るエアコンも、乾燥を助長する」と指摘する。上げる方策として、加湿器を置く▽お湯を沸かす▽植物を置いて水をやる——などを教わったが、広いフロアを潤す加湿器はすぐに用意できず、植物もシクラメンの小さい鉢植えしかない。

試しに、近くにお湯を入れた水差しを置いてみたが、大きな変動はなし。そもそも測定器周辺だけ湿度を上げてても意味はなく、宿題とすることにした。

◇

空気質測定器を使った調査や環境改善の取り組みを、今後も随時報告します。

しんぶん赤旗 2020 年 11 月 14 日（土）

核保有が緊張の原因 外務省文書に明記 穀田議員指摘



（写真）質問する穀田恵二議員＝13 日、衆院外務委

日本共産党の穀田恵二議員は 13 日の衆院外務委員会で、米国を含む核兵器の存在や保有が「地域の緊張・対立の原因」と明記した外務省文書を明らかにしました。日本政府は「米国の核抑止が日本の安全保障にとって不可欠である」として核兵器禁止条約への参加を拒んでいますが、核兵器の存在そのものが安全保障上の不安定要因になっているという認識を示したものです。

文書は、国家安全保障戦略や防衛計画の大綱を策定するため、2013 年 9 月 12 日に開催された「安全保障と防衛力に関する懇談会」で配布されました。「（参考）我が国の安全保障における核軍縮・不拡散上の課題」と題したもので、外務省の平松賢司総合外交政策局長が、安倍晋三首相（いずれも当時）らへの説明資料として使ったものです。同文書は核保有国である米国、中国、ロシア、北朝鮮を挙げ、「核兵器の存在、又は核兵器保有という政策オプションが地域における緊張・対立の原因かつ帰結になっている」と明記しています。

穀田氏は、「核兵器禁止条約が核保有国と非核保有国の分断と対立を深めるのではなく、核兵器そのものが緊張と対立の原因となっていることを示している」と強調。米国の核抑止力にしがみつく日本政府の姿勢を批判し、核兵器禁止条約の速やかな署名・批准を強く求めました。

「核なき世界」実現に向け法律家、科学者団体、日本政府に核兵器禁止条約への参加を迫る

東京新聞 2020 年 11 月 14 日 19 時 29 分

「核なき世界」の実現に向け、日本が主導権を取るべきだ―。核兵器禁止条約の来年 1 月の発効が決まったことを受け、被爆者だけでなく、科学者や法律家、教育団体など幅広い分野の団体が声明などを発表。条約に反対する日本政府に政策の転換を迫って

いる。(柚木まり)

日本原水爆被害者団体協議会(被団協)は条約発効が決まった10月25日、早速「人類史上銘記される日」として歓迎の声明を発表。日本政府に「核なき世界の実現の先頭に立つことを改めて要請する」と、条約の署名・批准を求めた。

2020年を核廃絶の期限と定めて活動してきた世界の約8000都市でつくる平和首長会議も同日、国連加盟国などに送った書簡の内容を公表。「核兵器は絶対悪」とし、日本を含む条約に反対する国々に方針転換を求めた。

歩調を合わせる動きは各界の団体に広がっている。

日本弁護士連合会は、荒中会長名の声明を発表。憲法九条を守る立場を打ち出した上で、条約締約国が開く会議に、日本もオブザーバー参加するよう求めた。

核廃絶と非戦を掲げる科学者らでつくる日本バグウォッシュ会議は、条約に記された被爆者支援などで日本が主体的な役割を果たすよう声明で主張した。代表で広島大の稲垣知宏教授(物理学)は「日本政府は、唯一の戦争被爆国として被爆者援護の知見を生かし、国際社会で果たせる役割があるはずだ」と訴える。

親や教員らでつくる日本子どもを守る会(東京都豊島区)は「政府は条約に背を向けている」と抗議。細沼淑子事務局長は「子どもたちを二度と戦争に行かせるようなことはしないと活動を続けてきた。今こそ、声明を出さなければと思った」と語る。

団体	声明内容
平和首長会議	核保有国や核の傘の下にある国々は条約に反対。条約の効果的な運用と発展に向けた議論への参画と、締約国会議への参加を要請
日本弁護士連合会	原爆の悲惨な経験は憲法9条へと連なった。日本は批准しない態度を改め、人道の諸原則を守るための役割を自ら担うべきだ
日本バグウォッシュ会議	日本は条約に記された被害者支援と環境修復で主体的役割の発揮を
日本子どもを守る会	子どもたちが平和な社会で暮らし育てるように、速やかな批准を求める
全国保険医団体連合会	人命を守る医師はいかなる戦争も容認できない。核兵器に固執する勢力を孤立させる
生活協同組合ユーコープ	日本をはじめすべての国が条約を批准するよう、核廃絶の世論を広げていく
世界宗教者平和会議 日本委員会	核廃絶の最大の障壁と考えられる核抑止政策の信ぴょう性の検証を
国際人権NGO「ヒューマンライツナウ」	日本の金融機関は条約に真摯(しんし)に向き合い、核兵器関連企業への投融資を停止すべきだ

核兵器禁止

条約の発効決定後、日本政府に参加を求める主な団体